

16. 長崎原爆研究文献

ここには長崎原爆被災に関する文献と長崎大学医学部から報告された文献に限り、548件を集録した。文献集録には下記の文献目録を参考にするとともに、各教室より原爆関係の業績リストを提出していただき、より完全なものにした。参考にした文献目録は

- ① 原子爆弾による障害研究文献目録（1945—1960）
広島医学 14 : 1033—1219, 1961
- ② 原子爆弾による障害研究文献目録Ⅱ（1945—1961）
広島医学 15 : 1027—1047, 1962
- ③ 原子爆弾による障害研究文献目録Ⅲ（1959—1973）
広島医学 27 : 679—1053, 1974
- ④ 原子爆弾後障害研究会講演集総索引（昭和34～昭和58年）
広島原爆障害対策協議会, 1985

である。

原則として研究雑誌に報告されているものとし、科学研究助成金報告書等は除いた。また、次に挙げる刊行物も除いた。

- 原子爆弾災害調査報告集、第1分冊、第2分冊、総括編
日本学術振興会, 1951, 1953
- 文部省科学研究費による総合研究報告集——医学及び薬学編
日本学術振興会, 1954～1959
- 日本赤十字社原爆病院治療記録
日本赤十字社, 1959～
- Research in Effects and Influences of the Nuclear Bomb Test Explosion. Vol. I and Vol. II
Japan Society for the Promotion of Science. 1956
- Japan Red Cross Atomic Bomb Hospital Medical Record
Japan Red Cross Society, 1959～
- 原爆障害症に関する調査研究報告書
原爆障害症調査研究班
日本公衆衛生協会

文献は次頁に示す項目に分類し、年代順に整理した。一つの文献が複数の項目に分類できる場合は、主なる項目に分類した。

分類項目

1. 発癌Ⅰ（白血病）	75
2. 発癌Ⅱ（白血病を除く）	82
3. 血液疾患（血液学的研究を含む）	87
4. 眼疾患	93
5. 皮膚疾患	95
6. 精神神経系疾患	96
7. 肝疾患	97
8. 内分泌系疾患	98
9. その他の疾患	99
10. 臨床観察	101
11. 原爆認定患者	102
12. 病理学的研究	102
13. 死因・死亡率	103
14. 健康管理・健診	104
15. 胎内被爆	108
16. 生殖能力	109
17. 成長・発育	110
18. 加令現象	111
19. 遺伝的影響（染色体異常を含む）	112
20. 放射線量測定・残留放射能	115
21. 総説	120
22. その他	122

1. 発癌 I (白血病)

1 原爆と白血病

糸賀 敬

Medicina 3 : 1769, 1966

2 放射線と白血病

市丸 道人

Radioisotopes 29 : 622 - 631, 1980

3 放射線と白血病

市丸 道人

医学のあゆみ 128 : 902 - 907, 1984

4 広島、長崎の原爆生存者に於ける白血病発現

Folly, H., 山脇 卓壮

広島医学 5 : 129, 1952

5 皮膚白血病の種々相

野北 通夫, 矢村 卓三, 小嶺 徳衛

広島医学 15 : 915 - 916, 1962

6 成人被爆者の白血病にみられた Cytomegalic Inclusion Disease 2例について

市丸 道人, 横内 寛, 井石 哲哉, 中山 巖, Nakamura, R. M.

広島医学 15 : 917 - 919, 1962

7 右胸壁に腫瘍形成を見た慢性骨髄性白血病の一例

浜島 正瑞, 市丸 道人, 井石 哲哉, 中山 巖

広島医学 15 : 920 - 922, 1962

8 長崎原爆被爆者の白血病, 再生不良性貧血並びに淋巴腺腫の統計的観察（主に血液病センターの活動を中心にして）

糸賀 敬, 市丸 道人, 豊田 成樹

広島医学 15 : 987 - 991, 1962

9 長崎原爆被爆者の白血病とその化学療法による延命効果について

糸賀 敬

広島医学 17 : 715 - 722, 1964

10 原爆被爆者に於ける悪性リンパ腫の臨床的・病理学的研究 一特に高Ca血症を中心として

安日 晋, 市丸 道人, 千布光三郎, 植村 静次, 迎 英明, 浜島 正瑞, 藤原 京太,

松隈玄一郎, 壇野 八郎, 田中 俊和, 大津留 信, 中山 巖

広島医学 17 : 778 - 787, 1964

11 白血病

糸賀 敬

広島医学 20 : 278 - 285, 1967

12 広島・長崎の原爆被爆者白血病の比較検討

朝長 正允

広島医学 20 : 286 - 289 , 1967

- 13 被爆者白血病及び悪性リンパ腫のまとめ 長崎剖検例について

西森 一正, 重松 授, 樋口 一郎, 阿保 守邦, 林 一郎, 土山 秀夫, 浦山 昭,
松岡 茂, 嘉村 末男, 高木 寛之

広島医学 20 : 319 - 322 , 1967

- 14 原爆被爆者の白血病の発生率

石丸寅之助, 星野 孝, 市丸 道人, 岡田 弘, 富安 孝則, 土本 泰三, 山本 務
広島医学 23 : 1037 - 1039 , 1970

- 15 経時的原爆被爆者検診において見出された白血病及びその類縁疾患について

豊田 成樹, 松永 隆子, 竹下 菊雄
広島医学 24 : 1120 - 1124 , 1971

- 16 被爆者検診を中心とした慢性骨髓性白血病の早期発見例について

松本 吉弘, 富安 孝則, 朝長万佐男, 武藤 一己
広島医学 24 : 1127 - 1129 , 1971

- 17 白血病の疫学, 特に環境因子との関係, 広島・長崎

石丸寅之助・他
広島医学 25 : 623 - 635 , 1972

- 18 原爆被爆者老人に見られた非定型性白血病 2例について

豊田 成樹, 竹下 菊雄, 安日 晋
広島医学 27 : 600 - 604 , 1974

- 19 悪性腫瘍に対する放射線照射後急性白血病の発症をみた 2症例

高橋 直喜, 松尾 墅, 山口 博志, 角尾 澄夫, 豊田 成樹, 杉原 甫
広島医学 31 : 501 - 505 , 1978

- 20 日赤長崎原爆病院に於ける悪性リンパ腫剖検例の検討

高原 耕, 重松 和人, 草野 裕幸, 佐藤 辰夫, 千代田 晨
広島医学 35 : 459 - 462 , 1982

- 21 長崎の近距離被爆者にみられたマクログロブリネミア (Waldenstroem) の 1例

長嶺 勝, 朝長 優, 草野みゆき, 上平 憲, 市丸 道人, 上野 泰志
広島医学 35 : 466 - 470 , 1982

- 22 原爆被爆者に発生した白血病の診断と病型の再検討 第 1 報 : 長崎

松尾 辰樹・他
広島医学 39 : 403 - 405 , 1986

- 23 原子爆弾と白血病

朝長 正允
診断と治療 41 : 38 - 41 , 1953

- 24 白血病の臨床

簸島 四郎

総合臨床 9:811-822, 1960

- 25 被爆者白血病の発生頻度およびその問題点

朝長 正允

総合医学 20:561-566, 1963

- 26 白血病前駆症に関する研究

朝長 正允・他

第10回原子爆弾後障害研究会長崎シンポジウム講演及び討論集 403-405, 1969

- 27 原爆被曝線量、被爆時年令、被爆後年数と被爆者白血病発生率の関係について

市丸 道人、石丸寅之助

第15回原子爆弾後障害研究会講演集 50-56, 1975

- 28 近距離被爆者の老人に見出された Smoldering Acute Leukemia の 1 例

豊田 成樹、竹下 菊雄、安日 晋

第15回原子爆弾後障害研究会講演集 57-62, 1975

- 29 近距離被爆者にみられた急性形質細胞性白血病の 1 例

崎谷 滿、栗山 一孝、草野みゆき、山田 恭暉、朝長 優、朝長万佐男、市丸 道人、上平 憲、真田 文明

第23回原子爆弾後障害研究会講演集 223-229, 1983

- 30 原子爆弾患者に見られた急性骨髓性白血病の 1 例

辻 昇

長崎医学会雑誌 28:519, 1953

- 31 被爆者に見られた急性淋巴巴性白血病の一例に就いて

村上 大典、反田小五郎

長崎医学会雑誌 30:1029, 1955

- 32 集団検診により早期に発見せられた原爆被爆者白血病の 1 例

松尾 省吾、天本 吉郎

長崎医学会雑誌 31:217, 1956

- 33 原爆被爆者に見られた多発性骨髓腫の 2 剖検例

竹林 茂夫、岩尾 仁

長崎医学会雑誌 35:435, 1960

- 34 放射線と白血病 一長崎原爆被爆者白血病を中心として一

朝長 正允

長崎医学会雑誌 36:572-581, 1961

- 35 原爆被爆者集団検診により極めて早期に発見せる慢性骨髓性白血病 2 例の長期観察

豊田 成樹、福島 良岡、浜島 正瑞、重松 授

長崎医学会雑誌 36:768-772, 1961

- 36 原爆被爆者に見られたγ-骨髓腫の 4 例

横田素一郎, 安日 晋, 濤崎 史生, 井石 哲哉, 松隈玄一郎

長崎医学会雑誌 36: 773-775, 1961

- 37 過去18年間に於ける長崎原爆被爆者の白血病の統計的観察

糸賀 敬

長崎医学会雑誌 38: 854, 1963

- 38 長崎に於ける多発性骨髓腫の12例に就いて（特に被爆者の7例に就いて）

市丸 道人, 安日 晋, 大津留 信

長崎医学会雑誌 38: 109-113, 1963

- 39 長崎の白血病に於ける淋巴性白血病並びにLeukosarcomaの統計的観察と淋巴系異常細胞のPAS反応について

糸賀 敬, 大木 圭一

長崎医学会雑誌 38: 154-161, 1963

- 40 被爆者多発性骨髓腫の2追加例

市丸 道人, 安日 晋, 壇野 八郎, 大津留 信, 久保 実

長崎医学会雑誌 40: 608-611, 1965

- 41 原爆被爆者の骨髓腫腎に関する病理組織学的研究

久保 実, 高木 寛之, 西森 一正

長崎医学会雑誌 40: 612-615, 1965

- 42 長崎原爆被爆者の腫瘍性淋巴節疾患について

糸賀 敬, 岡 孫呂, 豊田 成樹, 市丸 道人

長崎医学会雑誌 40: 616-619, 1965

- 43 白血病67例の臨床的観察（その1統計的観察、並びに慢性白血病について）

市丸 道人, 有富 純男, 壇野 八郎, 中村 正, 大津留 信

長崎医学会雑誌 40: 623-625, 1965

- 44 所謂、「西山地区」より発生した慢性骨髓性白血病の一例（急性転化例）

富安 孝則, 岡部 信和, 松本 吉弘

長崎医学会雑誌 43: 809-813, 1968

- 45 長崎地区における白血病性脳出血の病理組織学的研究

樋口 一郎, 西森 一正

長崎医学会雑誌 43: 847-851, 1968

- 46 推定被爆線量別にみた白血病発生率

石丸寅之助, 星野 孝, 市丸 道人, 岡田 弘, 岡部 信和

長崎医学会雑誌 43: 857-860, 1968

- 47 原爆と白血病発生

市丸 道人

長崎医学会雑誌 47: 346-355, 1972

- 48 白血病前駆症に関する研究

朝長 正允

長崎医学会雑誌 47 : 403, 1972

49 原爆被爆と多発性骨髄腫

市丸 道人, 石丸寅之助, 三上 素子, 松永マサ子

長崎医学会雑誌 53 : 404-412, 1978

50 原爆被爆者の多発性骨髄腫に関する病理学的研究

高木 芳秀, 岸川 正大, 分藤 桂子, 湯下 芳明, 滝口 健郎, 清水 和宏, 荒木 潤,

高平 良二, 高木 敏博, 宮崎 純一, 関根 一郎, 藤野 是常, 西森 一正

長崎医学会雑誌 55 : 652-660, 1980

51 原爆被爆者（早期入市者）に発生し、8トリソミーを伴った非定型性急性骨髓性白血病の1剖検例

貞森 直樹, 田川真須子, 山口 剛, 佐藤 辰夫, 草野 裕幸

長崎医学会雑誌 55 : 773-777, 1980

52 原爆被爆者にみられたM蛋白血症6例（骨髓腫2例）について

山下 兼彦, 山口 昌之, 赤澤美保子

長崎医学会雑誌 55 : 778-782, 1980

53 原爆被爆者に発生した白血病の診断と病型分類の再検討（予報）

松尾 辰樹, 朝長万佐男, 市丸 道人, 鎌田 七男, 藏本 淳

長崎医学会雑誌 59 : 412-417, 1984

54 近距離被爆者に発生した急性リンパ性白血病の1例

森川 利則, 千代田 晨, 桧屋 滋

長崎医学会雑誌 59 : 446-448, 1984

55 赤芽球コロニー培養系で白血病性コロニーを生じた近距離被爆者の非定型性白血病の1例

西野 健二, 田川真須子, 八尾 栄一, 朝長万佐男, 雨森 龍彦, 隈内 逸郎, 市丸 道人

長崎医学会雑誌 59 : 466-472, 1984

56 長崎に於ける原爆被爆者白血病

市丸 道人

日本医学放射線学会雑誌 29 : 232, 1969

57 長崎に於ける被爆後5年にして白血病症状を生じた1例

山藤 光彦

日本血液学会雑誌 15 : 303, 1952

58 長崎市原爆被災者中に於ける昭和27年度の白血病発生状況

朝長 正允

日本血液学会雑誌 16 : 254, 1953

59 集団検診に依り極めて早期に発見せる原爆被爆者白血病の1例

松尾 省吾, 朝長 正允, 天本 吉郎

日本血液学会雑誌 18 : 257, 1955

- 60 長崎市原爆被爆者集団検診に由り発見された白血病 6 例
小園 昇, 蒲地 康郎, 浜島 正瑞
日本血液学会雑誌 21 : 464, 1958
- 61 長崎原爆被爆者における白血病発生に関する統計的観察
朝長 正允・他
日本血液学会雑誌 22 : 834-835, 1959
- 62 巨大細胞性封入体症及 *Pneumocystis carinii* の感染を観た成人原爆被爆者白血病, 2 例
市丸 道人・他
日本血液学会雑誌 25 : 535-536, 1962
- 63 原爆被爆者における白血病, 長崎
市丸 道人
日本血液学会雑誌 31 : 148-159, 1967
- 64 近距離原爆被爆者白血病の病像について
富安 孝則
日本血液学会雑誌 31 : 443-444, 1968
- 65 原爆被爆者に於ける白血病, 長崎
市丸 道人
日本血液学会雑誌 31 : 772-783, 1968
- 66 原爆と白血病, 診断と治療
市丸 道人
臨床と研究 55 : 1519-1526, 1978
- 67 過去18年間に於ける長崎原爆被爆者白血病の統計的観察
糸賀 敬
臨床血液 5 : 62, 1964
- 68 原爆被爆者の前白血病状態に関する考察, 特に再生不良性貧血との関連について
市丸 道人
臨床血液 13 : 333-337, 1972
- 69 原子爆弾と白血病
市丸 道人
臨床血液 20 : 574-589, 1979
- 70 Six cases of leukemia discovered at mass surveys of Nagasaki atomic bomb survivors
Kamachi, Y., et al.
Acta Med. Nagasaki 5 : 99-107, 1960
- 71 Multiple Myeloma of Atomic Bomb Survivors —Autopsy Cases in the Nagasaki District
(1946-1980) —
Kishikawa, M., Takaki, Y., Ikeyama, M., Iseki, M., Honda, M. and Nishimori, I.
Acta Med. Nagasaki 30 : 249-255, 1985

- 72 Incidence of leukemia in survivors of the atomic bomb in Hiroshima and Nagasaki, Japan.
Folley, J. H., Borges, W. and Yamaki, T.
Am. J. Med. 13 : 311 – 321 , 1952
- 73 Occupational factors in the epidemiology of leukemia in Hiroshima and Nagasaki
Ishimaru, T., Okada, H., Tomiyasu, T., Tsuchimoto, T., Hoshino, T. and Ichimaru, M.
Am. J. Epid. 93 : 157 – 165 , 1970
- 74 Leukemia in man following exposure to ionizing radiation —A summary of the findings in Hiroshima and Nagasaki, and a comparison with other human experience
Brill, A. B. and Tomonaga, M.
Ann. Int. Med. 56 : 590 – 609 , 1962
- 75 Leukemia in Nagasaki atomic bomb survivors from 1945 through 1959
Tomonaga, M.
Bull. Wld. Hlth. Ozg. 26 : 619 – 631 , 1962
- 76 Leukemia and Malignant Lymphoma of Autopsy Cases in Nagasaki
Nishimori, I., Shigematsu, S., Higuchi, I., Abo, M., Hayashi, I., Tsuchiyama, H., Urayama, A., Matsuoka, S., Kamura, S. and Takagi, H.
Hiroshima Igaku Suppl. 20 : 47 , 1967
- 77 Multiple myeloma among atomic bomb survivors in Hiroshima and Nagasaki, 1950–76 : Relationship to radiation dose absorbed by marrow
Ichimaru, M.
J. Nat. Cancer Inst. 323 – 328 , 1982
- 78 Leukemia and related Disorders
Ichimaru, M. and Ishimaru, T.
J. Radiat. Res. 16 : 89 – 96 , 1975
- 79 Incidence of leukemia in atomic bomb survivors belonging to a fixed cohort in Hiroshima and Nagasaki, 1950–71
Ichimaru, M., Ishimaru, T. and Belsky, J.
J. Radiat. Res. 19 : 262 – 282 , 1978
- 80 Statistical investigation of leukemia in Japan
Tomonaga, M.
New Zeal. Med. J. 65 : 863 – 869 , 1966
- 81 Leukemia in atomic bomb survivors, Hiroshima and Nagasaki, 1 October 1950–30 September 1966
Ishimaru, T., Hoshino, T., Ichimaru, M., Okada, H., Tomiyasu, T., Tsuchimoto, T. and Yamamoto, T.
Radiat. Res. 45 : 216 – 233 , 1971

82 Leukemia

Itoga, T.

広島医学別刊号 20 : 40 - 41 , 1967

2. 発癌 II (白血病を除く)

83 長崎の原爆生存者に対する悪性新生物死亡率の統計的観察

森 哲

Acta Med. Nagasaki 5 : 43 - 53 , 1960

84 原子爆弾に因る放射能被爆患者に於ける甲状腺の腫瘍

原野 愛生・他

Acta Med. Nagasaki 6 : 36 - 42 , 1961

85 長崎市における胃癌の疫学的研究 一とくに原爆被爆との関係について一

岩崎 啓介, 川元 健二, 下川 功, 松尾 武, 池田 高良

癌の臨床 30 : 1746 - 1754 , 1984

86 長崎市における甲状腺癌の疫学像 一罹患率と組織型, とくに原爆被爆との関係について一

重橋 亨, 松尾 武, 下川 功, 和合 正邦, 池田 高良

癌の臨床 30 : 459 - 465 , 1984

87 長崎市における肺癌の疫学 一とくに原爆被爆との関連について一

井手 政利, 松尾 武, 下川 功, 峯 豊, 前田 公, 池田 高良

癌の臨床 30 : 334 - 339 , 1984

88 長崎市における大腸癌の疫学像 一とくに原爆被爆との関連について一

下川 功, 松尾 武, 松尾 繁年, 池田 高良

癌の臨床 30 : 1269 - 1273 , 1984

89 長崎市における重複がんの疫学像 一とくに罹患率と原爆被爆の関係について一

村瀬 邦彦, 下川 功, 林田 正文, 松尾 武, 池田 高良

癌の臨床 30 : 871 - 879 , 1984

90 精神分裂病者の悪性腫瘍罹患率に関する疫学的研究

太田 保之

九州神経精神医学 28 : 221 - 242 , 1982

91 広島と長崎で実施している Tumor Registry の統計学的な検討

石田 保広

厚生の指標 7 : 28 - 34 , 1960

92 原爆被爆者の甲状腺疾患, 特に甲状腺癌について

原野 愛生, 手塚 博, 調 来助

広島医学 15 : 1023 - 1026 , 1962

93 原爆被爆を中心とする長崎地方の肝硬変並びに肝癌の疫学的, 臨床的, 病理学的研究 (第 1 報)

- 安日 晋, 横内 寛, 植村 静次, 迎 英明, 桜屋 滋, 松隈玄一郎, 大津留 信,
中山 巖, 嘉村 末男, 鬼塚泰四郎, 岩永芳次郎
広島医学 15 : 951 - 955, 1962
- 94 原爆被爆者の甲状腺及び乳腺腫瘍について
調 来助, 手塚 博, 原野 愛生, 重松 授
広島医学 17 : 788 - 792, 1964
- 95 悪性新生物のまとめ 甲状腺: [原爆被爆者甲状腺疾患について]
原野 愛生, 手塚 博, 調 来助
広島医学 20 : 348 - 352, 1967
- 96 長崎市に於ける原爆被爆者悪性新生物死亡の観察
三谷 靖, 木寺 愛
広島医学 20 : 406 - 413, 1967
- 97 長崎に於ける剖検例について
西森 一正, 重松 授, 早川 涼, 松井 道, 津田 輝夫, 林 一郎, 松浦 甫,
松岡 茂, 野口 恒久
広島医学 20 : 414 - 416, 1967
- 98 長崎に於ける悪性新生物の溯及調査 “臨床・病理の対比検討”
西森 一正
広島医学 22 : 388 - 389, 1969
- 99 広島・長崎の固定人口集団に見られた胃癌, 肝癌, 胆囊癌について
山本 務, 加藤 寛夫, Robertson J. D., Schreiber, W. M.
広島医学 23 : 1078 - 1083, 1970
- 100 広島・長崎の固定人口集団における胃癌剖検例と原爆被爆線量との関係
清水由紀子, 山本 務
広島医学 29 : 270 - 271, 1976
- 101 長崎における若年時原爆被爆者の悪性腫瘍について
池田 高良, 松尾 武, 森 洋, 野中 優, 綾部 孝史, 尹 漢勝, 藤原 久郎
広島医学 29 : 264 - 269, 1976
- 102 被爆者における甲状腺癌, 広島・長崎, 1958 - 1976
真鍋 嘉尚, 豊田恵美子, 山本 務
広島医学 31 : 421 - 423, 1978
- 103 日赤長崎原爆病院における原発性肺癌剖検例についての臨床病理学的検討
高原 耕, 杉原 甫, 原田 知行, 豊田 成樹, 角尾 澄夫
広島医学 31 : 412 - 415, 1978
- 104 原爆被爆者の肺癌検診 (第3報)
佐々木英夫, 伊藤千賀子, 光山 豊文, 三島 康弘, 大村 寿男, 勝田 静知
広島医学 33 : 284 - 288, 1980

- 105 広島・長崎の原爆被爆者剖検例にみられた悪性腫瘍 一組織型と放射線との関係 1951～75—
山本 務
広島医学 33：289－293， 1980
- 106 長崎における原爆被爆者の悪性腫瘍特に重複癌について 一部検例による検討—
宮崎 純一, 滝口 健郎, 荒木 潤, 高平 良二, 高木 敏博, 関根 一郎, 西森 一正,
藤沢 吉広, 湯下 芳明, 岸川 正大
広島医学 33：298－305， 1980
- 107 長崎地区原爆被爆者の脳腫瘍に関する病理学的検討
岸川 正大, 湯下 芳明, 戸田 隆義, 伊東 正博, 井関 充及, 清水 和宏, 滝口 健郎,
高木 芳秀, 荒木 潤, 高平 良二, 関根 一郎, 西森 一正, 近藤 久義, 松尾 武,
池田 高良
広島医学 35：428－430， 1982
- 108 日赤長崎原爆病院における被爆者剖検例にみられた多重癌の検討
高原 耕, 重松 和人, 吉田 邦子
広島医学 37：444－447， 1984
- 109 胃癌剖検例についての臨床病理学的検討
高原 耕・他
広島医学 39：383－387， 1986
- 110 近年における被爆者胃癌手術症例の予後
中尾 丞・他
広島医学 39：481－484， 1986
- 111 悪性リンパ腫及び類縁疾患におけるリンパ球
糸賀 敬
最新医学 24：1672－1680， 1969
- 112 被爆者の悪性新生物に関する問題、被爆者の悪性新生物に関する研究
山辺 徹・他
第10回原子爆弾後障害研究会長崎シンポジウム講演及び討論集 399－401， 1969
- 113 原爆被爆者胃癌の疫学的並びに病理学的研究（1950－1977年、広島－長崎）
関根 一郎, 西森 一正, 松浦 博夫, 山本 務, 越智 義道
第23回原子爆弾後障害研究会講演集 105－112， 1983
- 114 長崎地区原爆被爆者の婦人科領域悪性腫瘍に関する病理学的検討
岸川 正大, 井関 充及, 伊東 正博, 本田 実, 高木 芳秀, 湯下 芳明, 西森 一正,
近藤 久義
第23回原子爆弾後障害研究会講演集 119－124， 1983
- 115 固定集団における癌の罹患率 一長崎腫瘍登録 1959－78 年資料にもとづく調査—
若林 俊郎, 加藤 寛夫, Schull, W. J., 池田 高良
第23回原子爆弾後障害研究会講演集 71－76， 1983

- 116 長崎市における被爆者悪性新生物死亡の統計的観察
森 哲
長崎医学会雑誌 35 : 1633 - 1647, 1960
- 117 長崎市に於ける被爆者悪性新生物死亡の統計的観察
三谷 靖, 森 哲
長崎医学会雑誌 36 : 724 - 731, 1961
- 118 長崎に於ける多発性骨髄腫, 特に原爆病院に於ける5症例を中心として
市丸 道人・他
長崎医学会雑誌 37 : 158, 1962
- 119 原爆被爆者の乳腺腫瘍に就いて
原野 愛生, 手塚 博, 古川 洋, 出口 昇
長崎医学会雑誌 38 : 114 - 116, 1963
- 120 肝硬変と原発性肝癌(広島及び長崎 ABCC に於ける寿命調査対象群の剖検例の分析)
佐藤 達雄
長崎医学会雑誌 40 : 649 - 651, 1965
- 121 原爆被爆者にみられた皮膚癌及び乳癌の症例
調 来助, 手塚 博, 重松 授
長崎医学会雑誌 40 : 593 - 595, 1965
- 122 原爆被爆者における悪性新生物について
安日 晋, 千布光三郎, 田中 俊和, 有富 純男, 松隈玄一郎, 大津留 信, 内田 雄三
長崎医学会雑誌 40 : 603 - 607, 1965
- 123 広島・長崎の成人健康調査サンプル(ME-200)における乳癌の発生に関する調査
佐藤 和義
長崎医学会雑誌 43 : 845 - 846, 1968
- 124 原爆後障害症の現況と将来(諸種癌)
安日 晋, 千布光三郎
長崎医学会雑誌 43 : 904 - 906, 1968
- 125 被爆者の悪性新生物に関する研究 近距離被爆者の卵巣病理に関する調査
山辺 徹, 中山 正博, 鈴木 公雄, 国吉 泰弘, 副島 研爾, 杉浦 甫
長崎医学会雑誌 47 : 399 - 401, 1972
- 126 長崎・広島 ABCC で行なわれている癌研究について
山本 務
長崎医学会雑誌 47 : 376 - 380, 1972
- 127 当院における被爆者剖検例に見られた悪性腫瘍の統計的観察
高原 耕, 豊田 成樹, 角尾 澄夫, 迎 英明, 植村 静次, 千布光三郎
長崎医学会雑誌 51 : 206 - 211, 1976
- 128 被爆者における原発性肝癌の臨床病理学的検討

- 佐藤 辰夫, 高原 耕, 高橋 直喜, 松尾 眞, 角尾 澄夫, 迎 英明, 豊田 成樹
長崎医学会雑誌 53: 392-397, 1978
- 129 被爆者における肝硬変症の臨床病理学的検討
佐藤 辰夫, 迎 英明, 高原 耕
長崎医学会雑誌 55: 685-689, 1980
- 130 広島・長崎の原爆被爆者における大腸癌(1950-80年)
中塚 博文, 山本 務, 清水由紀子, 高橋 信, 江崎 治夫, 田原 栄一, 関根 一郎,
下山 孝俊, 持永 信夫, 富田 正雄, 土屋 凉一
長崎医学会雑誌 59: 473-480, 1984
- 131 被爆者乳癌手術症例の予後
中尾 丞, 山田 康治, 栄田 和行, 野口 恭一, 高原 耕
長崎医学会雑誌 59: 384-388, 1984
- 132 被爆集団における重複がんの検討
若林 敏郎, 山本 務
長崎医学会雑誌 59: 481-485, 1984
- 133 多発性骨髄腫の17例, 特に原爆被爆者の8例
市丸 道人
日赤医学 17: 177, 1965
- 134 長崎の原爆被爆者に発生した多発性骨髄腫の2例
田島 耕吉・他
日本医学放射線学会雑誌 18: 1782-1783, 1959
- 135 原爆被爆者に見られた多発性骨髄腫の2例
安日 晋, 濤崎 央生, 岩尾 仁, 角尾 澄夫, 井石 哲哉
日本血液学会雑誌 22: 279-280, 1959
- 136 長崎市に於ける被爆者悪性新生物死亡の統計的観察
森 哲
日本産科婦人科学会雑誌 12: 1045-1046, 1960
- 137 原爆被爆者に見られた多発性骨髄腫の2症例
安日 晋, 濤崎 央生, 他
日本内科学会雑誌 48: 150-151, 1959
- 138 長崎原爆病院における一般患者および被爆患者についての悪性腫瘍の発生頻度に関する10年間(1964-1973)の臨床統計
鍬塚 寿, 高野 真彦, 居原 健, 計屋 紘信, 垣本 滋, 中野 信吾
日本泌尿器科学会雑誌 65: 527-533, 1974
- 139 原爆被爆者に見られた多発性骨髄腫の2例
竹林 茂夫, 岩尾 仁
日本病理学会会誌 49: 745-746, 1960

- 140 Scar cancers in the atomic bomb survivors
Tezuka, H., et al.
Acta Med. Nagasaki 7 : 7-15, 1962
- 141 Statistical aspects of tumor registries in Hiroshima and Nagasaki
Ishida, M.
Bull. intern. Statis. inst. 38 : 223-234, 1961
- 142 Cancer of the Head and Neck in Atomic Bomb Survivors : Hiroshima and Nagasaki, 1957-1976
Pinkston, J. A., Wakabayashi, T., Yamamoto, T., Asano, M., Harada, Y., Kumagami, H. and Takeuchi, M.
Cancer 48 : 2172-2178, 1981
- 143 The cancer registry in Nagasaki city, with atomic bomb survivor data, 1973-1977
Ikeda, T., Hayashi, I., Matsuo, T., Maeda H. and Shimokawa, I.
GANN 30 : 41-52, 1986
- 144 Malignant Neoplasms of Autopsy Cases in Nagasaki
Nishimori, I., Shigematsu, S., Hayakawa, A., Matsui, S., Tsuda, N., Hayashi, I., Sugihara, H., Matsuoka, S. and Noguchi, T.
Hiroshima Igaku Suppl. 20 : 69, 1967
- 145 Malignant Breast Tumors Among Atomic Bomb Survivors, Hiroshima and Nagasaki, 1950-74
Tokunaga, M., Norman, J.E., Asano, M., Tokuoka, S., Ezaki, H., Nishimori, I. and Tsuji, Y.
J. Nat. Cancer Inst. 62 : 1347-1359, 1979
- 146 Pathological and epidemiologic study of gastric cancer in atomic bomb survivors, Hiroshima and Nagasaki, 1975-77
Matsuura, H., Yamamoto, T., Sekine, I., Ochi, Y. and Otake, M.
J. Radiat. Res. 25 : 119-129, 1984
- 147 Breast Cancer among Atomic Bomb Survivors
Tokunaga, M., Nishimori, I., et al.
Prog. Cancer Res. Ther. 26 : 45-56, 1984
- 148 Studies of the Mortality of A-Bomb Survivors, Report 7 Part III. Incidence of Cancer in 1959-1978. Based on the Tumor Registry, Nagasaki.
Wakabayashi, T., Kato, H., Ikeda, T. and Schull, W.J.
Radiat. Res. 93 : 112-146, 1983

3. 血液疾患（血液学的研究を含む）

- 149 原爆被爆による造血器異常—長崎

- 市丸 道人
クリニカ 8:33-41, 1981
- 150 広島及び長崎に於ける原子爆弾症の臨床的観察 (2)原子爆弾症の血液像
吉岡 勝
岡山医学会雑誌 65:1701, 1953
- 151 被爆者調査、造血臓器及び栄養に及ぼす影響
影浦 尚視、朝長 正允
学術月報別冊資料 41:17, 1953
- 152 原爆被爆者の骨髄組織
松岡 茂
九州医師会医学会会誌 68:11, 1968
- 153 放射線と貧血
市丸 道人、松尾 辰樹
現代医療 17:2107-2111, 1985
- 154 昭和35年及び昭和36年における長崎原爆被爆者の臨床的骨髄検査成績
豊田 成樹、市丸 道人、糸賀 敬
広島医学 15:974-976, 1962
- 155 原爆後期障害としての再生不良性貧血について (第三報)
市丸 道人
広島医学 15:983-986, 1962
- 156 某集団の原爆被爆者検診における血液像の経時的観察 (第Ⅱ報)
大森 嘉憲、豊田 成樹、池田 保明、馬場 宏治、糸賀 敬
広島医学 15:992-994, 1962
- 157 広島、長崎両市の原爆被爆生存者に於ける血液学的所見:10年間の観察
山本 務
広島医学 16:1082-1091, 1963
- 158 放射線障害による再生不良性貧血の1例
市丸 道人、井石 哲哉、浜島 正瑞、壇野 八郎、中山 巍
広島医学 17:775-777, 1964
- 159 広島・長崎における再生不良性貧血の研究、特に原爆被爆者についての調査 (1946-1967年)
市丸 道人、石丸寅之助、土本 泰三, Kirshbaum, J.D.
広島医学 23:1040-1043, 1970
- 160 原爆被爆生存者における再生不良性貧血の発生率、広島・長崎 1946-1967年
市丸 道人
広島医学 26:316-322, 1973
- 161 副腎皮質ホルモン投与による造血機能検査について (原爆被爆者における経験)
市丸 道人、高瀬 啓一、高橋 泰、玉利久二男、野口恵美子

- 広島医学 27 : 589 - 594 , 1974
- 162 近距離被爆者（爆心地より 1,112 m）にみられた骨髓線維症の 1 剖検例
松尾 署, 竹下 菊雄, 鹿谷 隆朗, 豊田 成樹, 安日 晋, 原田 知行
広島医学 29 : 245 - 248 , 1976
- 163 原爆放射線被曝と再生不良性貧血
市丸 道人, 朝長 優, 松永マサ子, 貞森 直樹, 石丸寅之助
広島医学 31 : 484 - 488 , 1978
- 164 原爆被爆者における ATLA 抗体と被曝線量の関係について
池田 栄一・他
広島医学 39 : 462 - 464 , 1986
- 165 原爆被爆者の造血幹細胞における細胞遺伝学的研究 第 1 報 循環血中顆粒球系前駆細胞 (CFU-C) および赤芽球系前駆細胞 (BFU-E) 由来單一コロニーの染色体分析
雨森 龍彦, 本田 武夫, 朝長万佐男, 朝長 優, 栗山 一孝, 吉田 善春, 市丸 道人
第23回原子爆弾後障害研究会講演集 168 - 172 , 1983
- 166 原爆被爆者に見られた白血球減少症の 2 例
宇佐美基典
長崎医学会雑誌 31 : 217 , 1956
- 167 原爆被爆後 7 年以上生存した非血液病歿の骨髓組織像
河部 康男
長崎医学会雑誌 33 : 310 , 1958
- 168 原爆被爆者に観られた諸種造血器疾患
横田素一郎, 板坂喜与人, 安日 晋, 横内 寛, 濤崎 央生, 迎 英明, 井石 哲哉,
角尾 澄夫, 岩尾 仁, 丸内 進
長崎医学会雑誌 35 : 435 , 1960
- 169 広島及び長崎に於ける原爆被爆者の骨髓所見について
橋本美智雄
長崎医学会雑誌 36 : 638 - 644 , 1961
- 170 原爆後障害としての再生不良(能)性貧血について
市丸 道人
長崎医学会雑誌 36 : 759 - 763 , 1961
- 171 某会社従業員長崎原爆被爆者に於ける末梢血液像の経時的観察
大森 嘉憲, 池田 保明, 馬場 宏治
長崎医学会雑誌 36 : 764 - 767 , 1961
- 172 某集団の原爆被爆者検診における血液像の経時的観察 (第 3 報)
簇島 四郎, 大森 嘉憲, 池田 保明, 馬場 宏治, 糸賀 敬
長崎医学会雑誌 38 : 81 - 84 , 1963
- 173 剖検材料からみた原爆被爆者死因統計 (特に造血臓器を中心として)

- 西森 一正, 松岡 茂, 河部 康雄, 桂 栄孝, 久保 実, 高木 寛之
長崎医学会雑誌 40: 675-676, 1965
- 174 白血病に於ける腎病変の病理組織像
西森 一正, 樋口 一郎
長崎医学会雑誌 46: 346-347, 1971
- 175 近距離被爆者にみられた骨髄線維症と思われる一症例
竹下 菊雄, 豊田 成樹, 安日 晋
長崎医学会雑誌 47: 295-299, 1972
- 176 長崎・血液異常の溯及調査
市丸 道人
長崎医学会雑誌 47: 411-413, 1972
- 177 原爆被爆者の末梢血細胞封入体の観察
鍊石昇太郎, 貞森 直樹, 大串 康隆
長崎医学会雑誌 53: 227-230, 1978
- 178 好中球アルカリフォスファターゼ低値, 染色体異常および軽度の赤血球增多を示した被爆者の1例
千代田 晨, 豊田 成樹, 鹿谷 隆朗, 田川真須子, 松永マサ子
長崎医学会雑誌 53: 339-344, 1978
- 179 原爆後障害としての造血器異常の推移
市丸 道人
長崎医学会雑誌 55: 831-837, 1980
- 180 胃癌死没者における血液検査の動態解析(血色素量を中心に)
森 弘行, 中村 剛, 三根真理子, 近藤 久義, 深堀三八子, 岡島 俊三, 豊田 成樹,
森川 章
日健誌 9: 180, 1982
- 181 原子爆弾被爆後10年間における長崎市民の末梢血液像の変化
入江 英雄, 井手 一郎, 鴨井 安宅, 魚住 浩策, 松浦 啓一, 綿貫 哲郎, 吉浦 省吾,
村上 晃一, 田北暉比古
日本医学放射線学会雑誌 16: 302, 1956
- 182 長崎の原子爆弾症の血液所見
小沢 政次, 蔵成 博也
日本血液学会雑誌 15: 307, 1952
- 183 長崎の原爆生存者に発生せる再生不良性貧血
Lange, R.D., 倉崎 弘民
日本血液学会雑誌 16: 253, 1953
- 184 原爆被爆者血液像(長崎)
朝長 正允

- 日本血液学会雑誌 20 : 176, 1957
- 185 剖検材料より見たる原爆被爆者の骨髄組織
松岡 茂, 阿部 康男
日本血液学会雑誌 20 : 188-194, 1957
- 186 長崎市における原爆被爆者の血液学的研究（昭和32年度）
渡辺 紋朗, 市丸 道人
日本血液学会雑誌 21 : 465-466, 1958
- 187 長崎原爆生存者における貧血の臨床的疫学的研究
Amamoto, K. and Blaisdell, R.K.
日本血液学会雑誌 23 : 487, 1960
- 188 原爆被爆者及び非被爆者白血球数の逐年的減少に対する考察, 第二報
市丸 道人, Blaisdell, R.K.
日本血液学会雑誌 23 : 487-488, 1960
- 189 某会社従業員長崎原爆被爆者の末梢血液像
大森 嘉憲, 糸賀 敬, 渡辺 紋朗, 馬場 宏治, 池田 保明
日本血液学会雑誌 23 : 488, 1960
- 190 長崎市原爆被爆者の血液学的研究 (1)
影浦 尚視, 朝長 正允, 高寺 正昭, 砂辺 幸正, 市丸 道人, 最上 太, 草野源一郎,
早田 正裕, 鍬先 忠彦
日本内科学会雑誌 43 : 762, 1955
- 191 長崎市原爆被爆者の血液学的研究 (4)
筈島 四郎, 朝長 正允, 村上 文也, 原田 義雄, 尾崎 修一, 他35名
日本内科学会雑誌 47 : 1, 1958
- 192 原爆被爆者に見られた顆粒細胞欠乏症の1剖検例
松永 春二, 坂本 信明
日本病理学会会誌 45 : 479, 1956
- 193 広島及び長崎に於ける原爆被爆者骨髄の組織学的所見
橋本美智雄・他
日本病理学会会誌 49 : 713-714, 1961
- 194 長崎市西山地区に対する被曝線量の検討 一特に末梢血液像の経時的变化と推定線量の関係
についての考察
竹下 健児
福岡医学雑誌 51 : 1296-1308, 1960
- 195 原爆放射線による造血臓器障害
市丸 道人
臨床血液 14 : 1255-1263, 1973
- 196 Hematologic investigation of atomic bomb sufferers in Hiroshima and Nagasaki cities.

- Kikuchi, T. and Wakisaka, G.
Acta Sch. Med. Univ. Kioto 30 : 205-237, 1952
- 197 Clinical investigations of the atomic bomb survivors now living out side Hiroshima and Nagasaki cities with special reference to their hematological findings after eight and half years from the bombing
Kikuchi, T. and Setsuda, T.
Acta Sch. Med. Univ. Kioto 34 : 76-99, 1956
- 198 Blood picture of Nagasaki atomic bomb surviors
Kageura, N., Osajima, S. and Tomonaga, M.
Acta Med. Nagasaki 5 : 1-12, 1960
- 199 Hematological studies on the atomic bomb survivors in Nagasaki
Osajima, S., et al.
Acta Med. Nagasaki 5 : 13-23, 1960
- 200 Refractory anemia occurring in survivors of the atomic bombing in Nagasaki, Japan
Lange, R.D., Wright, S.W., Tomonaga, M., Kurasaki, H., Matsuoka, S. and Matsunaga, H.
Blood 10 : 312-324, 1955
- 201 A Study of Aplastic Anemia in an Autopsy Series with Special Reference to Atomic Bomb Survivors in Hiroshima and Nagasaki
Kirshbaum, J.D., Matsuo, T., Sato, K., Ichimaru, M., Tsuchimoto, T. and Ishimaru, T.
Blood 38 : 17-26, 1971
- 202 On so-called "Blast Focus" in the Bone Marrow of Atomic Bomb Survivors
Matsuoka, S., Ochi, T., Kawabe, Y. and Katsura, Y.
Hiroshima Igaku Suppl. 20 : 48, 1967
- 203 Hemorrhagic diathesis in Hiroshima, Nagasaki and at Bikini atomic bomb test
Copley, A.L.
J. Am. Med. Ass. 137 : 145, 1948
- 204 Refractory Anemia Occurring in Survivors of the Atomic Bombing in Nagasaki, Japan
Matsuoka, S., Lange, R.D., Wright, S.W., Tomonaga, M., Kurasaki, H. and Matsunaga, H.
J. Hematol. 10 : 3, 1955
- 205 Hematological observation of atomic bomb survivors living in Tokyo about ten years after atomic bomb explosions in Hiroshima and Nagasaki
Igarashi, T., Ito, S., Hasegawa, M. and Mikata, I.
Keio J. Med. 6 : 99-112, 1957
- 206 Long-term trend of haemoglobin decrease in stomach cancer

Nakamura, T., Mori, H., Mine, M., Kondo H. and Okajima S.

Med. Inform. 7 : 29 - 38, 1982

- 207 Incidence of aplastic anemia in atomic bomb survivors, Hiroshima and Nagasaki, 1946-1967

Ichimaru, M., Ishimaru, T., Tsuchimoto, T. and Kirshbaum, J.D.

Radiat. Res. 49 : 461 - 472, 1972

4. 眼疾患

- 208 水晶体の生理的混濁（原爆白内障診断の前提）

徳永 次彦

眼科臨床医報 47 : 746, 1953

- 209 原子爆弾白内障

徳永 次彦

眼科臨床医報 47 : 504, 1953

- 210 広島及び長崎に於ける原子爆弾眼障碍補遺

松岡 寿, 生井 浩

眼科臨床医報 49 : 561, 1955

- 211 長崎における原子爆弾に因る眼外傷

広瀬金之助, 徳永 次彦

眼科臨床医報 50 : 509, 1956

- 212 長崎における原子爆弾被爆者の調節力

徳永 次彦

眼科臨床医報 51 : 181, 1957

- 213 長崎に於ける原爆被災者の水晶体老人性混濁に就いて

広瀬 泉・他

眼科臨床医報 55 : 1254, 1961

- 214 長崎に於ける所謂原子爆弾症の眼変状

広瀬金之助

久留米医学会雑誌 9 : 119 - 122, 1946

- 215 原爆白内障の診断と予後

広瀬金之助, 徳永 次彦

広島医学 12 : 922 - 927, 1959

- 216 長崎原爆被災者の眼調節力

広瀬金之助, 広瀬 泉, 岡本 昭

広島医学 15 : 866 - 867, 1962

- 217 原爆白内障の潜伏期について

徳永 次彦

- 広島医学 15 : 891-894, 1962
- 218 広島及び長崎に於ける原子爆弾による眼障害 一被爆後の早期障害一
生井 浩
広島医学 20 : 160-164, 1967
- 219 原爆後20年間眼障害調査研究のまとめ（長崎分）
徳永 次彦
広島医学 20 : 172-188, 1967
- 220 長崎原爆被爆者の網膜機能検査の成績
河本 定久, 本多 重昭, 田中 愛子, 徳永 次彦, 藤野 亨
第15回原子爆弾後障害研究会講演集 32-36, 1975
- 221 長崎に於ける原子爆弾に依る眼障碍
広瀬金之助, 徳永 次彦
長崎医学会雑誌 29 : 572, 1954
- 222 長崎市に於ける水晶体後極溷濁と原爆推定線量
広瀬 泉・他
長崎医学会雑誌 35 : 1715, 1960
- 223 長崎に於ける原爆被災者の推定受線量と水晶体後極溷濁との関係（予報）
広瀬 泉, 岡本 昭
長崎医学会雑誌 36 : 781-782, 1961
- 224 原爆白内障の回復性について
徳永 次彦, 河本 定久
長崎医学会雑誌 43 : 901-903, 1968
- 225 原子爆弾に依る白内障
広瀬金之助, 藤野 貞
日本眼科学会雑誌 54 : 449, 1950
- 226 長崎における原子爆弾に因る白内障
徳永 次彦
日本眼科学会雑誌 63 : 1211, 1959
- 227 長崎, 広島に於ける原爆被災者の眼調節力
広瀬 泉・他
日本眼科紀要 18 : 346-360, 1967
- 228 長崎に於ける原爆白内障の遠隔調査成績
徳永 次彦
日本眼科学会雑誌 72 : 1774-1781, 1968
- 229 放射線の生物学的效果 一水晶体に対する作用一
徳永 次彦
放射線医学 493-515, 1966

- 230 長崎における眼調節力
　　広瀬 泉, 徳永 次彦, 溝口 孝, 小田 隼夫
　　臨床眼科 13 : 70 - 79, 1959
- 231 放射線白内障の病理組織学的所見
　　徳永 次彦
　　臨床眼科 17 : 587 - 592, 1963
- 232 Atomic bomb radiation cataract in Nagasaki
　　Tokunaga, T.
　　Acta Med. Nagasaki 5 : 24 - 42, 1960
- 233 Ocular histopathology of some Nagasaki atomic bomb casualties
　　Schlaegel, T.F.Jr.
　　Am. J. Ophthal. 30 : 127 - 135, 1947
- 234 Status of lenticular opacities caused by atomic radiation, Hiroshima and Nagasaki, Japan, 1951-1953
　　Sinskey, R.M.
　　Am. J. Ophthal. 39 : 285 - 293, 1955

5. 皮膚疾患

- 235 原爆による熱傷瘢痕の特徴とその治療について
　　調 来助, 手塚 博
　　広島医学 12 : 897 - 902, 1959
- 236 長崎の原爆被爆者に発生した瘢痕ケロイドの総括報告
　　手塚 博
　　広島医学 20 : 204 - 210, 1967
- 237 原爆熱傷瘢痕について
　　調 来助
　　広島医学 20 : 212 - 213, 1967
- 238 原爆被爆者における Keloid の病理組織学的並に電子顕微鏡的研究
　　土山 秀夫, 山崎彦四郎
　　長崎医学会雑誌 33 : 229, 1958
- 239 人体皮膚に関する病理組織学的並びに電子顕微鏡的研究補遺, 第Ⅱ報, 原爆被爆による皮膚ケロイドについて
　　山崎彦四郎
　　長崎医学会雑誌 34 : 1845 - 1850, 1959
- 240 原爆被爆者に見られた成人粘液水腫の 2 例
　　安日 晋, 横内 寛, 迎 英明, 角尾 澄夫
　　長崎医学会雑誌 35 : 435, 1960

- 241 原爆被爆者に認められた汎発性鞆皮症の1例
安日 晋, 井石 哲哉
日本内科学会雑誌 48:154, 1959
- 242 原爆被爆者に観られた汎発性強皮症の2剖検例
安日 晋・他
日本内科学会雑誌 50:122, 1961
- 243 原爆後遺症としての皮膚症変
北村 精一, 徳永 信文
皮膚と泌尿 16:195, 1954
- 244 Atomic bomb surface burns; some clinical observations among prisoners of war rescued at Nagasaki, Kyushu
Beck, T.S.P. and Meissner, W.A.
J. Indiana Med. Ass. 40:515-521, 1946
- 6. 精神神経系疾患**
- 245 原爆被爆者の精神医学的調査
築城 士郎
九州神経精神医学 6:264, 1958
- 246 原爆被爆者の精神医学的調査
築城 士郎
九州神経精神医学 7:119, 1958
- 247 終戦後5年間の長崎医大精神科教室における経験
築城 士郎, 上野 兼吉, 瀬川 耕逸, 鎌木 重美
精神神経学雑誌 53:229, 1951
- 248 原子爆弾受傷者に発生せる上肢末梢神経幹損傷
祐野 淳
長崎医学会雑誌 28:339, 1953
- 249 原爆被爆者についての精神医学的調査
築城 士郎, 杠葉 竹二, 安藤英之輔, 池上 新, 鈴木 重徳, 辛島 尚士, 西脇 道夫, 川崎 尚美, 広中雅之助, 長岡 守栄, 中川 芳和
長崎医学会雑誌 33:637-639, 1958
- 250 原爆被爆者における神経症様患者の脳波
築城 士郎, 杠葉 竹二, 川崎 尚美, 鈴木 重徳, 辛島 尚士, 広中雅之助, 藤井 薫, 長岡 守栄, 内田 宏, 田頭 悟, 河部 康男
長崎医学会雑誌 33:640-646, 1958
- 251 原子爆弾被災者についての精神医学的調査
仁志川種雄, 築城 士郎

- 長崎医学会雑誌 36 : 717 - 722 , 1961
- 252 原爆被爆者にみられた興味ある神経疾患の2例
 横田素一郎, 安日 晋, 松隈玄一郎
 長崎医学会雑誌 36 : 779 - 780 , 1961
- 253 Effects of atomic radiation on the human brain ; a study of the brains of Hiroshima and Nagasaki casualties
 Shiraki, H., Uchimura, Y., Matsuoka, S., Takeya, S., Tamagawa, C., Koyano, K., Amano, S., Araki, M., Ayres, W.W. and Haymaker, W.
 J. Neuropath. 17 : 79 - 137 , 1958
- 254 Senile brain changes in subjects exposed to the atomic bomb blast in Hiroshima and Nagasaki
 Namiki, H., Matsuyama, H. and Watanabe, I.
 Trans. Soc. Pathol. Jpn. 53 : 194 - 196 , 1964

7. 肝疾患

- 255 原爆被爆者に於ける肝機能障害の治療及び発病防止について
 横田素一郎
 広島医学 12 : 1003 - 1013 , 1959
- 256 原爆被爆者の肝障害に関する二・三の検討
 安日 晋, 横内 寛
 広島医学 20 : 265 - 271 , 1967
- 257 広島・長崎の固定人口集団に見られた肝硬変症について
 山本 務, 加藤 寛夫, Schreiber, W.M., Robertson, J.D.
 広島医学 23 : 1147 - 1150 , 1970
- 258 長崎原爆被爆者に於ける肝機能に就いて
 濤崎 央正, 城谷 良郎, 久原 克己, 弥吉 次朗
 長崎医学会雑誌 33 : 485 - 493 , 1958
- 259 長崎の原爆被爆者肝疾患に関する病理学的研究
 西森 一正, 岸川 正大, 森山 信男
 長崎医学会雑誌 47 : 319 - 323 , 1972
- 260 長崎・肝機能障害の溯及調査
 安日 晋
 長崎医学会雑誌 47 : 410 , 1972
- 261 被爆者の肝癌, 肝硬変と HBs 抗原
 浅野 正英, 加藤 寛夫, 正木 恵子, 板倉 英世, 浜田 忠雄, 飯島 宗一
 長崎医学会雑誌 55 : 677 - 684 , 1980
- 262 原爆被爆者の肝障害に関する二, 三の観察

安日 晋・他

日赤医学 19-20: 52, 1967

- 263 原爆被爆者の肝及び副腎皮質機能

横田素一郎

日本内科学会雑誌 44: 402, 1955

- 264 Pure Red Cell Aplasia に “ルポルド肝炎” 及び肺高血圧症を併った近距離被爆者の 1 例

豊田 成樹, 松隈玄一郎, 内山 英二, 角尾 澄夫, 安日 晋, 高原 耕

広島医学 29: 249-255, 1976

8. 内分泌系疾患

- 265 放射線誘発副甲状腺機能亢進症

松本 定次, 酒井 秀則, 徳永 茂樹, 江藤 敏文, 黒田 豊, 山本 賢輔, 磯部 孝史,
持永 信夫, 伊藤 俊哉, 土屋 凉一, 六倉 正英, 由良 守司
外科 44: 831-836, 1982

- 266 長崎成人健康調査における甲状腺疾患 (1960-62)

鍊石昇太郎, 二井谷隆三, Burrow, G.N.

広島医学 17: 695-698, 1964

- 267 副腎皮質ホルモンの長期使用者にみられた偶発病の 4 症例について

安日 晋, 市丸 道人, 植村 静次, 迎 英明, 増野 八郎, 大津留 信
広島医学 17: 744-746, 1964

- 268 長崎原爆被爆者における甲状腺疾患の調査 (第 1 報)

倉田 明彦・他

広島医学 39: 392-395, 1986

- 269 放影研(長崎)の成人健康調査集団における糖尿病の実態調査 (第 2 報)

遠山 杏子・他

広島医学 39: 503-506, 1986

- 270 長崎西山地区住民の甲状腺機能

和泉 元衛, 森本 眞夫, 佐藤 賢士, 長瀬 重信, 岡島 俊三, 宮島 純子, 河本 定久,
鍊石昇太郎, 石丸寅之助

第23回原子爆弾後障害研究会講演集 190-193, 1983

- 271 原爆被爆者の剖検屍にみられる副腎の後遺症的変化に関する病理組織学的観察

林 一郎

長崎医学会雑誌 36: 634-637, 1961

- 272 原爆被爆者にみられた甲状腺障害について

横田素一郎, 板坂喜与人, 安日 晋, 横内 寛, 迎 英明

長崎医学会雑誌 36: 750-753, 1961

- 273 原爆被爆者にみられた下垂体性侏儒症と思われる 1 剖検例

- 横内 寛, 迎 英明, 大津留 信
長崎医学会雑誌 36 : 754 - 756, 1961
- 274 原爆被爆者に観られた副腎の後遺症的変化に関する病理組織学的観察
土山 秀夫・他
長崎医学会雑誌 37 : 91 - 102, 1962
- 275 原爆被爆者に於ける甲状腺機能低下症について
安日 晋, 迎 英明, 植村 静次, 田中 俊和, 浜島 正瑞, 倉恒 宏正
長崎医学会雑誌 38 : 99 - 103, 1963
- 276 原爆被爆者に於ける各種内分泌腺（甲状腺副腎皮質, 上皮小体）の機能
手塚 博
長崎医学会雑誌 40 : 13 - 29, 1965
- 277 割検例にみられた橋本病の合併症 一特に被爆との関連一
浅野 正英, 加藤 寛夫
長崎医学会雑誌 53 : 357 - 361, 1978
- 278 高分解能甲状腺用超音波診断装置による甲状腺体積の測定
横山 直方, 和泉 元衛, 長瀧 重信, 迫 龍二, 倉田 明彦, 石川 直文
長崎医学会雑誌 59 : 316 - 323, 1984
- 279 放影研(長崎)における糖尿病の実態調査(第1報)
遠山 杏子, 迫 龍二, 若林 敏郎, 三宅清兵衛, 長瀧 重信
長崎医学会雑誌 59 : 510 - 515, 1984
- 280 放射線被爆と甲状腺疾患
市丸 道人
日本医事新報 2596 : 118, 1974
- 281 原爆被爆者に観られた特発性粘液水腫の5例
安日 晋・他
日本内科学会雑誌 52 : 159, 1963
- 282 原子爆弾被爆者屍における内分泌腺の変化について(第1報) 甲状腺
牟田 広公, 松永 豊太, 倉崎 弘民, 天本 吉郎, 佐保 光康
日本病理学会会誌 42 : 222 - 223, 1953
- 283 原爆被爆が内分泌腺に及ぼす後遺症の影響に関する病理組織学的研究(I) 副腎
林 一郎, 土山 秀夫, 山辺 巖
日本病理学会会誌 45 : 409, 1956

9. その他の疾患

- 284 長崎市における原爆受傷者の外科的後遺症調査
調 来助
学術月報別冊資料 41 : 16, 1953

- 285 耳鼻咽喉科と原爆障害
後藤敏郎
広島医学 20 : 272 - 273, 1967
- 286 原爆被爆者コホートにおける変性疾患の発生状況
迫 龍二・他
広島医学 39 : 441 - 445, 1986
- 287 耳鼻咽喉科領域に於ける原爆後遺症
後藤 敏郎, 村島 二郎
耳鼻咽喉科学会会報 58 : 1102, 1955
- 288 生検による被爆者胃疾患の検討 一慢性胃炎一
高原 耕, 重松 和人, 草野 裕幸
第23回原子爆弾後障害研究会講演集 89 - 94, 1983
- 289 白血病に於ける脳出血の病理組織学的研究
樋口 一郎, 西森 一正
長崎医学会雑誌 42 : 489 - 490, 1967
- 290 放射線の選択的大動脈変化について
高木 敏博, 戸田 隆義, 宮崎 純一, 岸川 正大, 関根 一郎, 津田 暢夫, 西森 一正
長崎医学会雑誌 53 : 211 - 215, 1978
- 291 長崎市内高校生に於ける原子爆弾と結核 Allergie に関する研究
大西 繁幸
長崎総合公衆生学雑誌 12 : 40 - 52, 1963
- 292 長崎における原爆外科後遺症治療の実際
調 来助
日本医師会雑誌 32 : 633, 1954
- 293 白毛, バセドウ病と原爆症の関係
市丸 道人
日本医事新報 2562 : 130, 1973
- 294 外科より観たる原子爆弾傷害
調 来助
日本外科学会雑誌 26 : 182, 1953
- 295 A Case of Mycotic Infection of the Stomach and Liver Found in a Panmyelophthisis Patient Who Was Exposed to the Atomic Bomb Radiation in Nagasaki
Nishimori, I.
Acta Path. Jap. 5 : 593, 1955
- 296 Spleen healing in survivors of the Atomic bomb
Gregory, P.B., Milton, R.C., Johnson, M.L.T. and Taura, T.
Radiat. Res. 33 : 204 - 215, 1968

10. 臨床観察

297 長崎原爆病院診療年間報告

横田素一郎

広島医学 15 : 842 - 848, 1962

298 原爆被爆者の臨床的観察（その4）

横田素一郎

広島医学 17 : 646 - 651, 1964

299 長崎市西山地区住民における原子爆弾の影響について

入江 英雄, 松浦 啓一

広島医学 20 : 135 - 140, 1967

300 原爆被爆者の臨床的観察（その6）

横田素一郎

広島医学 20 : 41 - 50, 1967

301 西山地区における放射能後障害に関する知見

市丸 道人

広島医学 29 : 294 - 297, 1976

302 長崎市原爆被爆者の長崎原爆病院内科入院記録の統計的解析

近藤 久義, 中村 剛, 森 弘行, 三根真理子, 岡島 俊三, 千布光三郎

広島医学 33 : 404 - 406, 1980

303 又原爆記念日を迎えて、長崎原爆被爆者総合診療

北村 精一

今日の医学 28 : 24, 1956

304 長崎原爆被爆者の長崎原爆病院内科入院記録の統計的解析 第2報 入院患者の変遷について

近藤 久義, 中村 剛, 森 弘行, 三根真理子, 岡島 俊三, 千布光三郎

第23回原子爆弾後障害研究会講演集 55 - 60, 1983

305 原爆被爆者の臨床観察

横田素一郎

長崎医学会雑誌 36 : 589 - 595, 1961

306 長崎市住民に於ける原爆による影響の逐年の観察、特に西山地区住民に於ける影響について

松浦 啓一

長崎医学会雑誌 36 : 614 - 626, 1961

307 長崎原爆病院に於ける臨床的観察

横田素一郎

長崎医学会雑誌 38 : 135 - 140, 1963

308 原爆被爆者の臨床的観察（その5）

横田素一郎

長崎医学会雑誌 40 : 683 - 688 , 1965

309 長崎原爆病院内科入院患者の統計的解析

近藤 久義, 中村 剛, 森 弘行, 三根真理子, 岡島 俊三, 千布光三郎
長崎医学会雑誌 55 : 624 - 627 , 1980

11. 原爆認定患者

310 原爆認定患者の追跡調査について（肝障害, 血液異常及び白内障の追跡調査）

安日 晋, 千布光三郎, 豊田 成樹, 迎 英明, 市丸 道人, 徳永 次彦
広島医学 23 : 1066 - 1067 , 1970

311 剖検例による原爆症認定患者の溯及調査

西森 一正, 下村 旭, 泉 真美
広島医学 23 : 1068 - 1071 , 1970

312 剖検例による原爆認定患者の溯及調査

西森 一正, 岸川 正大
広島医学 39 : 310 - 315 , 1986

313 長崎・剖検例による溯及調査

西森 一正
長崎医学会雑誌 47 : 407 - 409 , 1972

314 長崎・認定被爆者の溯及調査

松尾 幸子
長崎医学会雑誌 47 : 414 - 416 , 1972

315 原爆認定患者溯及調査（眼科一長崎）

徳永 次彦
長崎医学会雑誌 47 : 417 - 418 , 1972

12. 病理学的研究

316 原爆の傷害作用に基因した死亡者の剖検所見について 一原爆被爆者の骨髓（非白血病群）

松岡 茂
広島医学 12 : 919 - 922 , 1959

317 原爆被爆者の骨髓に現われるいわゆる “Blast Focus” について

松岡 茂, 落 忠男, 河部 康男, 柱 栄孝
広島医学 20 : 323 - 328 , 1967

318 近距離被爆症例の病理解剖学的研究

岸川 正大, 西森 一正, 戸田 隆義, 赤尾つき子, 藤沢 吉広, 森崎真紀子, 西森 正一,
津田 暢夫, 関根 一郎, 宮崎 純一, 富田 伸一, 母里 正敏, 高木 敏博, 藤野 是常
広島医学 31 : 405 - 411 , 1978

319 長崎原爆被爆者の病理解剖, 組織学的検討

- 西森 一正
広島医学 35: 271-276, 1982
- 320 原爆後障害研究の現在と将来、病理標本の体系的集積
西森 一正
長崎医学会雑誌 43: 907-908, 1968
- 321 1949年より1955年迄の広島、長崎ABCCにおける病理解剖例及び臨床病理材料の考案
Laqueur, G.L., Christensen, R.O., Murphy, E.S., Janovski, N., 松山 善郎, 山本 務,
安田 明正, 赤松 保之, 松永 春治, 坂本 信明, 阿部 康男
日本病理学会会誌 45: 408, 1956
- 322 Study of Atomic Bomb Survivors—Postmortem Examination in the Nagasaki District over A 32-Year Period—
Kishikawa, M. and Nishimori, I
Acta Med. Nagasaki 26: 38-55, 1981
- 323 Pathologic findings in victims of atomic bomb in Nagasaki and Hiroshima
Raubitschek, H.V.
Wien. Klin. Wschr. 66: 143-145, 1954

13. 死因・死亡率

- 324 昭和45~51年度の長崎市における原爆被爆者の死因統計
三根真理子, 中村 剛, 森 弘行, 近藤 久義, 深堀三八子, 岡島 俊三, 森川 章,
豊田 成樹
広島医学 33: 401-403, 1980
- 325 長崎市原爆被爆者の死因率の解析(第2報)
三根真理子, 中村 剛, 森 弘行, 近藤 久義, 深堀三八子, 岡島 俊三, 森川 章,
豊田 成樹
広島医学 35: 363-365, 1982
- 326 長崎市原爆被爆者の死因並びに死亡率の解析(第4報)
三根真理子, 中村 剛, 森 弘行, 近藤 久義, 深堀三八子, 岡島 俊三, 森川 章,
豊田 成樹
広島医学 37: 389-391, 1984
- 327 長崎市原爆被爆者の死因並びに死亡率の解析(第3報)
三根真理子, 中村 剛, 森 弘行, 近藤 久義, 深堀三八子, 岡島 俊三, 森川 章,
豊田 成樹
第23回原子爆弾後障害研究会講演集 66-70, 1983
- 328 昭和45~50年度の長崎市における原爆被爆者の死因統計
猪俣真理子, 中村 剛, 森 弘行, 近藤 久義, 戸田 隆義, 岡島 俊三
長崎医学会雑誌 53: 258-262, 1978

- 329 長崎市における原爆被爆者の死因統計
 岡島 俊三, 三根真理子, 中村 剛, 森 弘行, 近藤 久義, 深堀三八子, 森川 章,
 豊田 成樹
 長崎医学会雑誌 55 : 851 - 859, 1980
- 330 長崎市原爆被爆者の死因並びに死亡率の解析（第5報）
 三根真理子, 中村 剛, 岡島 俊三, 豊田 成樹, 森川 章
 長崎医学会雑誌 59 : 365 - 368, 1984
- 331 成人病死没者の死因別定期検診成績の解析
 中村 剛, 森 弘行, 三根真理子, 近藤 久義, 岡島 俊三, 森川 章, 豊田 成樹
 日健診誌 8 : 35, 1981
- 332 長崎市における原爆被爆者の死因ならびに死亡率の解析
 三根真理子, 中村 剛, 森 弘行, 近藤 久義, 岡島 俊三
 日本公衆衛生雑誌 28 : 337 - 342, 1981
- 333 長崎市における原爆被爆者の死因ならびに死亡率の解析（第2報）
 三根真理子, 中村 剛, 森 弘行, 近藤 久義, 岡島 俊三
 日本公衆衛生雑誌 30 : 195 - 200, 1983
- 334 Mortality of registered A-bomb survivors in Nagasaki, Japan, 1970-1980
 Okajima, S., Mine, M. and Nakamura, T.
 Radiat. Res. 103 : 419 - 431, 1985
- 335 A survey on the mortality rate of the exposed people in relation to the malignant disease
 木寺 愛
 広島医学 66 - 68, 1967

14. 健康管理・検診

- 336 原爆被爆者の予後管理
 安日 晋
 Medicina 7 : 1705 - 1706, 1970
- 337 時系列検査成績のロジスティック分析による異常の早期発見
 森 弘行, 中村 剛, 野瀬 善明
 医療情報学 5 : 117 - 125, 1985
- 338 長崎市における原爆医療法身体検査の統計的評価
 大利 茂久, 島田大三郎, 石田 保広, 大西 繁幸
 広島医学 14 : 602 - 606, 1961
- 339 長崎県原爆被爆者健康管理事業の20カ年のあゆみ
 福田千代太
 広島医学 20 : 14 - 31, 1967

- 340 昭和47年度春期被爆者一般検査並びに精密検査について
増井 安治, 柴田 精郎, 森川 章
広島医学 27: 641, 1974
- 341 被爆者健康管理に関する諸問題
千布光三郎
広島医学 27: 661, 1974
- 342 原爆被爆者の被爆状況と健康度に関する研究
藤富 豊, 上野 泰志, 野崎 盟子, 川口 藤乃, 石田 摂代, 猪俣真理子, 市丸 道人
広島医学 29: 204–209, 1976
- 343 健康管理手当受給者の診療内容の疫学的研究 一資料作成及び一般的特徴に関する中間報告一
細野 千春, 戸田 隆義, 中村 剛, 猪俣真理子, 森 弘行, 岡島 俊三
広島医学 31: 429–431, 1978
- 344 昭和50年度後期精密検査受診者の検査成績について
森 弘行, 中村 剛, 細野 千春, 猪俣真理子, 岡島 俊三, 森川 章
広島医学 31: 472–475, 1978
- 345 長崎市における被爆者定期健康診断の検査成績統計（第2報）
森 弘行, 中村 剛, 三根真理子, 近藤 久義, 岡島 俊三, 森川 章, 豊田 成樹
広島医学 33: 327–329, 1980
- 346 原爆被爆者健康診断の在り方
豊田 成樹
広島医学 35: 328, 1982
- 347 被爆者の死因別検査成績の解析
森 弘行, 中村 剛, 三根真理子, 近藤 久義, 深堀三八子, 岡島 俊三, 豊田 成樹,
森川 章
広島医学 35: 366–368, 1982
- 348 被爆者定期検診における検査値の個体及び集団変動幅について
近藤 久義, 中村 剛, 森 弘行, 三根真理子, 岡島 俊三, 森川 章, 豊田 成樹
広島医学 35: 369–372, 1982
- 349 原爆被爆者と非被爆者で悪性新生物罹患者の食習慣の差異について
森本 和枝, 井上 寿子, 内野 チト, 片寄真木子, 小野 憲爾, 山下 一邦, 三重野政広,
小川英理子, 竹本泰一郎, 和泉喬, 原 耕平, 池田 高良, 河本 令子, 加藤奈智子,
西山久美子, 谷川美保子, 前田 恵子, 宮市 和子, 中里富美子, 左 篤子, 古場 久代,
長谷川幸雄, 松岡 麻男
広島医学 37: 378–382, 1984
- 350 被爆者の死因別検査成績の解析（第3報）
森 弘行, 三根真理子, 近藤 久義, 深堀三八子, 岡島 俊三, 中村 �剛, 森川 章,
豊田 成樹

- 広島医学 37 : 386 - 388 , 1984
- 351 長崎市原爆被爆者の血圧値及び血圧区分の変遷
近藤 久義, 中村 剛, 森 弘行, 三根真理子, 岡島 俊三, 豊田 成樹, 森川 章
広島医学 37 : 392 - 396 , 1984
- 352 時系列被爆者一般検査成績のロジスティック分析による早期発見
森 弘行, 中村 剛, 豊田 成樹, 森川 章
広島医学 39 : 340 - 343 , 1986
- 353 長崎市原爆被爆者の健康意識調査
三根真理子, 中村 剛, 岡島 俊三, 豊田 成樹, 森川 章, 大保 輝昭
広島医学 39 : 488 - 490 , 1986
- 354 原爆被爆老人保健事業のためのアンケート調査
中村 剛, 三根真理子, 大保 輝昭
広島医学 39 : 491 - 493 , 1986
- 355 長崎西山地区住民の放射性降下物の影響調査 一検診結果について一
河本 定久, Russell, W.J., 藤田正一郎, 錬石昇太郎, 岡島 俊三, 塩見 敏男,
法村 俊之, 吉永 春馬, 竹下 健児, 安徳 重敏
第13回原子爆弾後障害研究会講演要旨集 21 - 31 , 1973
- 356 原爆被爆者の福祉について ・健康管理について(B)
木下研一郎, 上平 憲, 市丸 道人
第15回原子爆弾後障害研究会講演集 133 - 136 , 1975
- 357 長崎西山地区住民の健康調査
岡島 俊三, 宮島 純子, 長瀬 重信, 和泉 元衛, 森本 眞夫, 河本 定久, 錬石昇太郎,
石丸寅之助, 倉田 明彦
第23回原子爆弾後障害研究会講演集 49 - 54 , 1983
- 358 被爆者の死因別検査成績の解析 (第2報)
森 弘行, 中村 剛, 三根真理子, 近藤 久義, 深堀三八子, 岡島 俊三, 豊田 成樹,
森川 章
第23回原子爆弾後障害研究会講演集 61 - 65 , 1983
- 359 被爆2世の心理テストによる健康調査
早田みどり, 錬石昇太郎
第23回原子爆弾後障害研究会講演集 27 - 32 , 1983
- 360 長崎市における原爆被爆者の被爆後1カ年, 2カ年及び3カ年目における検診成績
影浦 尚視, 朝長 正充, 市村 敏夫, 村上 文也, 長沢 八郎, 高守 正昭, 松田 正幸,
野中 逸夫, 広瀬 早人, 原田 義雄, 楠木 繁男, 鮎坂 茂弥
長崎医学会雑誌 30 : 232 - 237 , 1955
- 361 西山地区の検診成績について
安日 晋

- 長崎医学会雑誌 36 : 627 - 633 , 1961
- 362 長崎西山地区住民の放射性降下物の影響調査 一検診結果について一
河本 定久, Russell, W.J., 藤田正一郎, 錬石昇太郎, 岡島 俊三, 塩見 敏男,
法村 俊之, 吉永 春馬, 竹下 健児, 安徳 重敏
長崎医学会雑誌 47 : 215 - 225 , 1972
- 363 昭和49~51年度の長崎市における精密検査受診被爆者の検査成績の統計
森 弘行, 中村 剛, 猪俣真理子, 近藤 久義, 戸田 隆義, 岡島 俊三, 森川 章, 豊田 成樹
長崎医学会雑誌 53 : 263 - 268 , 1978
- 364 死因別定期検診成績の解析
森 弘行, 中村 剛, 三根真理子, 近藤 久義, 岡島 俊三, 森川 章, 豊田 成樹
長崎医学会雑誌 55 : 607 - 611 , 1980
- 365 定期検診からみた原爆被爆者の健康度
豊田 成樹, 森川 章, 中村 剛, 森 弘行
長崎医学会雑誌 55 : 819 - 830 , 1980
- 366 原爆被爆者診療記録のデータベースシステム作成に関する研究
中村 剛
長崎医学会雑誌 56 : 7 - 19 , 1981
- 367 長崎市における被爆者一般検診記録の解析
森 弘行, 中村 剛, 岡島 俊三, 豊田 成樹, 森川 章
長崎医学会雑誌 59 : 361 - 364 , 1984
- 368 長崎西山地区住民と対照の健康調査(第2報)
倉田 明彦, 迫 龍二, 石丸寅之助, 秋山 実利, 長瀧 重信, 和泉 元衛, 岡島 俊三,
宮島 純子, 河本 定久
長崎医学会雑誌 59 : 378 - 383 , 1984
- 369 問診結果による長崎市原爆被爆者の健康の自覚度
近藤 久義, 中村 剛, 森 弘行, 三根真理子, 岡島 俊三, 豊田 成樹, 森川 章
長崎医学会雑誌 59 : 550 - 553 , 1984
- 370 定期健康診査の延命効果と未受診者のプロフィール
三根真理子, 中村 剛
日健誌 13 : 150 , 1986
- 371 診療記録データベース作成に関する基礎的研究
近藤 久義, 中村 剛, 三根真理子
日本公衆衛生雑誌 27 : 201 - 204 , 1980
- 372 長崎市に於ける原子爆弾被害並びに後遺作用に関する衛生学的調査報告
大坪 潔己, 石沢 正一
臨床と研究 21 : 27 , 1947
- 373 Early Detection of Abnormal Trends in Series of Health Screening Results Over Time

15. 胎内被爆

- 374 被爆に依る母体環境の変化が胎生期臓器形成に及ぼす影響
林 一郎
学術月報別冊資料 41:18, 1953
- 375 原爆胎内被爆者の現況 1978年8月～1980年12月（長崎）
鍊石昇太郎, 早田みどり, 賀来 俊, 迫 龍二, 森本 熊, 山田 恭暉
広島医学 35:377-380, 1982
- 376 原爆被爆が胎生期形成に及ぼす影響に関する病理学的研究（長崎市における原爆被爆者から得られた胎児ならびに新産児屍剖検による形成異常発生要因の考察—予報）
林 一郎, 岡本 直正, 土山 秀夫, 山辺 徹
人類遺伝学雑誌 1:45-46, 1956
- 377 胎内被爆者にみられた小頭症の1剖検例
標田素一郎, 田川大吉郎, 大津留 信, 中山 巖, 鍊石昇太郎, 並木 秀男, 広瀬 泉
長崎医学会雑誌 38:92-95, 1963
- 378 長崎に於ける胎内被爆児の眼科的所見についての調査
河本 定久, 藤野 貞, 藤沢 秀雄
長崎医学会雑誌 40:632-637, 1965
- 379 胎内原爆被爆小頭症, 長崎例（疫学及び臨床）
河本 定久
長崎医学会雑誌 43:877-881, 1968
- 380 胎内原爆被爆者にみられた小頭症の1剖検例
大津留 信
長崎医学会雑誌 43:882-889, 1968
- 381 原爆被爆者にみられたr骨髓腫の2追加例
横田素一郎, 安日 晋, 濤崎 史生, 井石 哲哉, 松隈玄一郎
日本血液学会雑誌 24:298, 1961
- 382 原爆胎中被爆児に関する調査（長崎市 1956年）
鍊石昇太郎
日本小児科学会雑誌 61:813, 1957
- 383 胎内原爆被爆児に観られた小頭症の一剖検例
並木 秀男・他
日本病理学会会誌 52:95, 1963
- 384 Studies on Nagasaki (Japan) children exposed in utero to the atomic bomb; a roentgenographic survey of the skeletal system

Sutou, W.W. and West, E.
Am. J. Roentgenol. 74 : 493-499, 1955

16. 生殖能力

- 385 原爆児骨骼（前脇骨）のレ線所見
宇宿 誠五, 浜里欣一郎
学術月報別冊資料 41 : 17, 1953
- 386 原爆と月経
三谷 靖
産婦人科の世界 7 : 534-541, 1955
- 387 原子爆弾の小児骨発育に及ぼす影響調査
浜里欣一郎
日本医学放射線学会雑誌 13 : 418, 1953
- 388 原子爆弾が女性性機能に及ぼした影響 (2)
三谷 靖, 伊藤 光雄, 野津 貞夫, 幾石 徹夫, 岩井 道, 岩館 昌秋, 渡辺 英二
日本産科婦人科学会雑誌 42 : 4-8, 1947
- 389 長崎における女生徒の初経期調査, 特に原子爆弾に由る影響
三谷 靖
日本産科婦人科学会雑誌 5 : 84-90, 1953
- 390 長崎の原子爆弾の高女生の月経に於ける影響
和田弥三郎
日本小児科学会雑誌 55 : 147, 1951
- 391 原爆後長崎市の出産状況
諸隈 マサ
保健と助産 8 : 26, 1954
- 392 流早産の原因, 特に原爆被爆婦人の流早産
藤田 長利・他
臨床と研究 47 : 444-446, 1970
- 393 原爆と胎生期形成
林 一郎, 岡本 直正, 土山 秀夫, 山辺 徹
臨床婦人科産科 9 : 923-931, 1955
- 394 産婦人科より観た原子爆弾の影響
三谷 靖
臨床婦人科産科 9 : 933-937, 1955
- 395 Outcome of pregnancy in women exposed to the atomic bomb in Nagasaki
Yamazaki, J.N., Wright, S.W. and Wright, P.M.
Am. J. Dis. Child. 87 : 448-463, 1954

- 396 The effect of the Atomic Bomb on human menstruation
三谷 靖
Int. J. Fertility 1 : 281 - 292, 1956
- 397 Study of outcome of pregnancy in women exposed to atomic bomb blast in Nagasaki
Yamazaki, J.N., Wright, S.W. and Wright, P.M.
J. Cell Comp. Physiol. 43 : 319 - 328, 1954
- 398 The effect of exposure to the atomic bombs on pregnancy termination in Hiroshima and Nagasaki (Preliminary report)
Neel, J.V., Schull, W.J., McDonald, D.J., Morton, N.E., Kodani, M., Takeshima, K., Anderson, R.C., Wood, J., Brewer, R., Wright, S., Yamazaki, J., Suzuki, M. and Kitamura, S.
Science 118 : 537 - 541, 1953

17. 成長・発育

- 399 小児に及ぼす原子爆弾の影響
瀬戸口国彦
児科診療 14 : 467, 1951
- 400 長崎に於ける女生徒の初経期調査、特に原子爆弾の影響との関係
山尾 悟
長崎医学会雑誌 28 : 84, 1953
- 401 被爆後世代をめぐる諸問題 3. 長崎原爆被爆者を親とする中学生の身体発育状況
中村 正, 湯川 幸一, 菅原 和夫, 光武 典之, 菅原 正志, 平田 文夫, 池鯉鮒治明,
池田 高士, 石原 結実, 森本 和枝
長崎医学会雑誌 53 : 430 - 439, 1978
- 402 原子爆弾被爆者児童の学業疲労に関する調査研究
阿部 義治
長崎総合公衆衛生学雑誌 7 : 190, 1958
- 403 長崎原爆患者治療の回顧
泰山 弘道
日本医師会雑誌 32 : 28 - 34, 1954
- 404 原爆医療法に基づく長崎市被爆者の身体検査成績の疫学的観察
大利 茂久, 島田大三郎, 大西 繁幸, 石田 保広, 加藤 寛夫
日本公衆衛生雑誌 5 : 226 - 227, 1958
- 405 長崎における女生徒の初経期調査、特に原子爆弾による影響 (2)
三谷 靖
臨床婦人科産科 8 : 71, 1954
- 406 Physical growth and development of children who survived bombing of Hiroshima or

Nagasaki

Greulich, W.W., Crismon, C.S. and Turner, M.L.

J. Pesdiat. 43 : 121 - 145 , 1953

407 Nagasaki Survivors as seen in 1947

Warren, S.

Milit. Surg. 102 : 98 - 100 , 1948

18. 加令現象

408 加令よりみた原爆被爆者の疾病傾向

安日 晋, 千布光三郎, 植村 静次, 迎 英明, 柴田 晃毅

広島医学 24 : 1176 - 1182 , 1971

409 原爆被爆者における加令の研究

河本 定久, 藤田正一郎

広島医学 29 : 216 , 1976

410 原爆被爆者の加令現象に関する研究

岡島 俊三, 青山 喬, 法村 俊之, 西森 一正, 塩見 敏男, 山下 一邦, 市丸 道人,

浜田 稔

広島医学 29 : 217 - 221 , 1976

411 原爆被爆者の加令現象に関する研究

岡島 俊三, 法村 俊之, 市丸 道人, 小池 正彦, 山下 一邦, 塩見 敏男, 中村 剛, 森 弘行

広島医学 33 : 397 - 400 , 1980

412 原爆被爆者の加齢現象に関する研究

岡島 俊三, 宮島 純子, 市丸 道人, 小池 吉子, 山下 一邦, 塩見 敏男, 中村 剛, 森 弘行

広島医学 35 : 389 - 392 , 1982

413 放射線障害と加齢 一小脳 Purkinje 細胞内の Lipofuscin の電顕的観察及び定量分析一

新海 清人, 岸川 正大, 井関 充及, 松尾 和子, 西森 一正, 藤井 秀治, 島崎 達也,

岡島 俊三

広島医学 37 : 405 - 407 , 1984

414 放射線障害と加齢 一脊髄後根神経節内色素顆粒の光顕的定量分析一

岸川 正大, 池山 美香, 井関 充及, 新海 清人, 西森 一正, 近藤 久義

広島医学 39 : 437 - 440 , 1986

415 被爆者検診成績を使った加齢に関する研究

近藤 久義, 中村 剛

広島医学 39 : 485 - 487 , 1986

416 原爆被爆者の加令現象に関する研究 (予報)

岡島 俊三, 青山 喬, 法村 俊之, 西森 一正, 山下 一邦, 塩見 敏男, 市丸 道人, 浜田 稔

第15回原子爆弾後障害研究会講演集 21 - 25 , 1975

- 416 原爆被爆者の加齢現象の研究 一放射線晚発効果一
宮島 純子, 岡島 俊三, 奥村 寛, 森 弘行, 中村 剛
第23回原子爆弾後障害研究会講演集 199-205, 1983
- 417 原爆被爆者の加令現象に関する研究
岡島 俊三, 小池 正彦, 西森 一正, 塩見 敏男, 山下 一邦, 市丸 道人, 法村 俊之
長崎医学会雑誌 53: 240-243, 1978
- 418 原爆被爆者の加齢現象に関する研究
岡島 俊三, 宮島 純子, 市丸 道人, 小池 正彦, 小池 吉子, 山下 一邦, 塩見 敏男,
中村 剛, 森 弘行, 法村 俊之
長崎医学会雑誌 55: 716-721, 1980
19. 遺伝的影響 (染色体異常を含む)
- 419 広島及び長崎における両親の被爆が第一世代の子孫におよぼす影響 (予報)
ABCC
遺伝 7: 28-29, 1953
- 420 広島および長崎における原子爆弾の遺伝学的影響
ABCC
広島医学 14: 987-988, 1961
- 421 原爆被爆者における細胞遺伝学的調査
祖父尼俊雄, 錬石昇太郎, 松井 敬
広島医学 23: 1024-1025, 1970
- 422 長崎原爆被爆者の骨髄細胞の染色体分析
朝長 優, 貞森 直樹, 松永マサ子, 田川真須子, 市丸 道人
広島医学 29: 239-244, 1976
- 423 被爆者の子供の遺伝生化学的研究
郷力 和明, 影岡 武士, 佐藤千代子, 河本 定久, Hamilton, H.B.
広島医学 31: 376-377, 1978
- 424 原爆胎内被爆者の細胞遺伝学的調査補遺 (キメラの有無に関する調査)
錬石昇太郎, 横葉 八郎
広島医学 31: 378-379, 1978
- 425 長崎原爆被爆者集団に関する調査 一集団の概要と F₁の性比
吉川 熊, 井上 晃, 塩見 敏男
広島医学 31: 450-454, 1978
- 426 長崎の原爆被爆者に見られた染色体異常 (5q-) を伴う Refractory Anemia の 1 症例
草野みゆき, 池田 終一, 朝長 優, 貞森 直樹, 松永マサ子, 田川真須子, 市丸道人
広島医学 31: 489-492, 1978
- 427 長崎地区における遺伝相談

- 鍊石昇太郎, 馬場輝実子, 貞森 直樹, 笹岡 和夫, 築城 士郎
広島医学 33 : 390 - 391, 1980
- 428 原爆被爆者白血病並びに前白血病状態に関する細胞遺伝学的研究 一白血病誘発因子としての染色体構造異常（予報）
貞森 直樹, 朝長 優, 田川真須子, 草野みゆき, 西野 健二, 八尾 栄一, 市丸 道人
広島医学 33 : 417 - 424, 1980
- 429 有害遺伝子の被爆者後代における変動に関する研究
吉川 勲, 綾木 歳一, 塩見 敏男,
広島医学 35 : 293 - 300, 1982
- 430 染色体異常からみた原爆白血病
朝長 優
広島医学 37 : 330 - 331, 1984
- 431 原爆被爆者の子供の蛋白質構造を変化させる遺伝子突然変異の調査
佐藤千代子, 郷力 和明, 浅川 順一, 藤田 幹夫, 高橋 規郎, Hamilton, H.B.,
迫 龍二, 鍊石昇太郎, Neel, J.V.
広島医学 37 : 349 - 351, 1984
- 432 染色体異常を指標とした広島・長崎原爆被爆者に対する生物学的線量再評価の試み
阿波 章夫
広島医学 37 : 352 - 354, 1984
- 433 原爆と畸形
藤田 長利・他
助産婦雑誌 16 : 50 - 51, 1962
- 434 長崎市における原爆被爆者からの胎児並に新産児屍剖検による形成異常発生に関する原因の分析法
林 一郎, 岡本 直正
人類遺伝学雑誌 1 : 45 - 46, 1956
- 435 放射線誘発性染色体異常の分析
阿波 章夫, 祖父尼俊雄, 鍊石昇太郎, 本田 武郎
第15回原子爆弾後障害研究会講演集 37 - 41, 1975
- 436 広島及び長崎における両親の被爆が出生児の性比に及ぼした影響
宇田 一
第1回原子力シンポジウム報文集 4 : 711, 1957
- 437 原爆被爆者白血病並びに前白血病状態に関する細胞遺伝学的研究 一白血病誘発因子としての染色体構造異常（続報）一
朝長 優, 貞森 直樹, 田川真須子, 草野みゆき, 西野 健二, 八尾 栄一, 市丸 道人
第23回原子爆弾後障害研究会講演集 157 - 167, 1983
- 438 放射線による骨髄細胞の染色体異常

- 朝長 正允, 小園 昇
長崎医学会雑誌 40: 715-721, 1965
- 439 広島・長崎の大量被爆両親の子供における細胞遺伝学的調査
吉田 峰弘, 阿波 章夫, 錬石昇太郎, Bloom, A.D., Archer, P.G.
長崎医学会雑誌 43: 861-862, 1968
- 440 長崎西山地区住民の放射性降下物の影響調査 一染色体について一
岡島 俊三, 塩見 敏男, 法村 俊之, 吉永 春馬, 竹下 健児, 安徳 重敏, Russell, W.J., 藤田正一郎, 錬石昇太郎, 河本 定久
長崎医学会雑誌 47: 232-237, 1972
- 441 原爆被爆者の子供 (F₁ 世代) の細胞遺伝学的調査
錬石昇太郎, 阿波 章夫, 本田 武郎, 祖父尼俊雄, 伊藤 正博, 棍葉 八郎, 大滝 一夫, Choi, K.W., Hamilton, H.B.
長崎医学会雑誌 47: 277-280, 1972
- 442 放射線の遺伝的影響 一広島・長崎の場合
田島弥太郎
長崎医学会雑誌 47: 336-341, 1972
- 443 原爆被爆者中の癌患者の末梢リンパ球にみられる染色体異常
錬石昇太郎
長崎医学会雑誌 51: 163-164, 1976
- 444 染色体異常の認められた原爆被爆者の原発性後天性鉄芽球性貧血と非定型性白血病の 2 例
田川真須子, 貞森 真樹, 松永マサ子, 朝長 優, 野中 美紀, 市丸 道人, 秋月辰一郎, 原田 尚紀, 武藤 一己
長崎医学会雑誌 51: 180-184, 1976
- 445 原爆被爆者と染色体異常
朝長 優
長崎医学会雑誌 51: 282-286, 1976
- 446 急性転化時に Karyotypic Evolution を示し, 所謂「西山地区」より発生した CGL の第 2 例
八尾 栄一, 朝長 優, 西野 健二, 松永マサ子, 貞森 直樹, 市丸 道人
長崎医学会雑誌 53: 319-324, 1978
- 447 原爆被爆者の免疫遺伝学的検討 一特に悪性疾患患者を中心として一
広田 正毅, 宮崎 幸重, 朝長 昭光, 原 耕平, 広瀬 建, 松尾栄之進, 近藤 厚, 川道 奉佑, 松隈玄一郎, 船越 衛一, 石川 寿, 角尾 澄夫, 木下研一郎, 市丸 道人, 小森 清和, 辻 公美
長崎医学会雑誌 53: 335-338, 1978
- 448 長崎原爆被爆者を親とする中学生の身体発育状況
中村 正, 湯川 幸一, 菅原 和夫, 光武 典之, 菅原 正志, 平田 文夫, 池鯉鮒治明,

- 池田 高士, 石原 結実, 森本 和枝
長崎医学会雑誌 53 : 430 - 439, 1978
- 449 原爆被爆者後代集団における遺伝的障害の推定に関する一考察
吉川 黙, 綾木 歳一
長崎医学会雑誌 53 : 440 - 449, 1978
- 450 シンポジウム「被爆後世代をめぐる諸問題」のまとめに代えて
阿波 章夫, 塩見 敏男
長崎医学会雑誌 53 : 452 - 453, 1978
- 451 原爆被爆者の子供の細胞遺伝学的調査 一昭和58年までの知見一
阿波 章夫, 本田 武夫
長崎医学会雑誌 59 : 300 - 302, 1984
- 452 原爆被爆者の造血幹細胞における細胞遺伝学的研究 (第2報)
雨森 龍彦, 朝長万佐男, 市丸 道人, 本田 武夫, 松尾 辰樹, 大竹 正徳, 宮地 博之,
大串 康隆
長崎医学会雑誌 59 : 418 - 422, 1984
- 453 ヒトの過剰微小染色体の不安定な挙動とそのモザイク現象について
伊藤 正博, 早田みどり, 本田 武夫
長崎医学会雑誌 59 : 441 - 445, 1984
- 454 原爆被爆者の子供の蛋白質構造を変化させる遺伝子突然変異の調査 (2)
佐藤千代子, 藤田 幹雄, 郷力 和明, 浅川 順一, 高橋 規郎, Hamilton, H.B.,
迫 龍二, Neel, J.V.
長崎医学会雑誌 59 : 449 - 454, 1984
- 455 原爆落下16年以後に被爆者より出生した新生児の身体状況
藤田 長利・他
日赤医学 19 - 20 : 28 - 29, 1967
- 456 原爆被爆者に於ける末梢血液白血球染色体の異常
井石 哲哉
日本血液学会雑誌 28 : 451 - 452, 1965
- 457 The effect of exposure of parents to the atomic bombs on the first generation offspring
in Hiroshima and Nagasaki (Preliminary report)
Neel, J.V., Morton, N.E., Schull, W.J., McDonald, D.J., Kodani, M., Takeshima, K.,
Anderson, R.C., Wood, J., Brewer, R., Wright, S., Yamazaki, J., Suzuki, M. and
Kitamura, S.
遺伝学雑誌 28 : 211 - 218, 1953

20. 放射線量測定・残留放射能

- 458 原爆線量再評価の背景と現状

- 岡島 俊三
Radioisotopes 32 : 68, 1983
- 459 広島・長崎の原子爆弾による物理的被害 一放射線量を中心にして一
庄野 直美
広島医学 12 : 1041-1051, 1959
- 460 広島及び長崎被爆生存者に関する放射線量測定
Arakawa, E.T.
広島医学 14 : 338-346, 1961
- 461 広島・長崎原爆の物理学的考察 I. 爆風および熱輻射について
岡島 俊三
広島医学 20 : 63-65, 1967
- 462 長崎西山地区住民の放射性降下物の影響調査
岡島 俊三, 塩見 敏男, 法村 俊之, 阿部 健男, 吉永 春馬, 竹下 健児, 安徳 重敏,
Russell, W.J., 藤田正一郎, 錬石昇太郎, 河本 定久
広島医学 23 : 1026-1029, 1970
- 463 長崎西山地区住民の放射性降下物の影響調査(第2報)
岡島 俊三, 法村 俊之, 塩見 敏男, 吉永 春馬, 竹下 健児, 安徳 重敏, Russell,
W.J., 藤田正一郎, 錬石昇太郎, 河本 定久
広島医学 24 : 1106-1112, 1971
- 464 体内放射能量
岡島 俊三
広島医学 29 : 288-293, 1976
- 465 長崎西山地区の残留放射能の調査研究
岡島 俊三, 法村 俊之, 久保 剛
広島医学 51 : 140-142, 1976
- 466 広島・長崎の残留放射能について
橋詰 雅, 岡島 俊三, 河村 正一, 竹下 健児, 田中 栄一, 西村 耕一, 田中 仁,
丸山 隆司, 山田 広明, 吉沢 康雄
広島医学 31 : 455-458, 1978
- 467 長崎原爆中性子線の¹⁵²Euによる推定
岡島 俊三, 久保 剛, 榎本 義雄, 法村 俊之, 高田 実弥
広島医学 33 : 414-416, 1980
- 468 長崎西山地区の放射性降下物の影響調査 一残留放射能の追跡調査一
岡島 俊三, 宮島 純子, 森本 勲夫, 河本 定久, 石丸寅之助
広島医学 35 : 334-336, 1982
- 469 原爆中性子線量推定のための基礎実験
宮島 純子, 岡島 俊三, 島崎 達也, 中沢 正治, 小佐古敏莊

- 広島医学 37 : 337 - 341, 1984
- 470 広島・長崎における原爆線量の推定 その 1 ガンマ線量の予備的推定
丸山 隆司, 馨元 芳一, 野田 豊, 山田 広明, 岡本 義夫, 藤田正一郎, 西沢かな枝,
岩井 一男
- 471 第 3 回原爆放射線量再評価に関する日米ワークショップ報告
岡島 俊三
広島医学 39 : 306 - 309, 1986
- 472 広島・長崎における原爆線量の推定 その 3 レンガ, タイルの熱ルミネッセンスによる γ 線量の推定
丸山 隆司・他
広島医学 39 : 353 - 357, 1986
- 473 原爆被爆者における ESR 線量測定法の詳細な検討
巽 純子, 島崎 達也, 岡島 俊三
広島医学 39 : 418 - 422, 1986
- 474 広島・長崎における原爆線量の推定 その 4 日本家屋建材などの遮蔽効果
丸山 隆司・他
広島医学 39 : 423 - 424, 1986
- 475 長崎西山地区住民の放射性降下物の影響調査 一放射能測定について一
岡島 俊三, 塩見 敏男, 法村 俊之, 吉永 春馬, 竹下 健児, 安徳 重敏, Russel,
W.J., 藤田正一郎, 鍊石昇太郎, 河本 定久
第13回原子爆弾後障害研究会講演要旨集 32 - 37, 1973
- 476 長崎原爆の影響・西山地区残留放射能の測定
法村 俊之, 久保 剛, 岡島 俊三
第15回原子爆弾後障害研究会講演集 1 - 6, 1975
- 477 長崎西山地区におけるプルトニウム調査 第 2 報
岡島 俊三, 島崎 達也, 奥田 生世, 塚 淳子
第23回原子爆弾後障害研究会講演集 129 - 132, 1983
- 478 長崎原爆中性子線量の検討
宮島 純子, 岡島 俊三, 島崎 達也, 笹本 宣雄, 中沢 正治, 高田 実爾
第23回原子爆弾後障害研究会講演集 133 - 138, 1983
- 479 広島・長崎における原爆線量の再評価
橋詰 雅
第23回原子爆弾後障害研究会講演集 83 - 88, 1983
- 480 対長崎原子爆弾炸後放射性落下灰影効の調査
岡島 俊三
中華放射医学予防雑誌 2 : 1 - 8, 1982
- 481 長崎における原子爆弾炸裂点並びに爆心地決定について

長岡 省吾

長崎医学会雑誌 36 : 560 - 562, 1961

- 482 長崎地区残留放射能の測定

岡島 俊三, 大河原重之, 阿部 建男

長崎医学会雑誌 40 : 668 - 670, 1965

- 483 長崎市住民における原爆放射性降下物の細胞遺伝学的影響調査

大木 圭一・他

長崎医学会雑誌 45 : 635, 1970

- 484 長崎西山地区住民の放射性降下物の影響調査 一放射能測定について一

岡島 俊三, 塩見 敏男, 法村 俊之, 吉永 春馬, 竹下 健児, 安徳 重敏, Russell, W.J., 藤田正一郎, 錬石昇太郎, 河本 定久

長崎医学会雑誌 47 : 226 - 231, 1972

- 485 長崎西山地区におけるプルトニウム調査

岡島 俊三, 相川由美子, 久保 剛

長崎医学会雑誌 55 : 712 - 715, 1980

- 486 原爆放射線量の再評価

岡島 俊三

長崎医学会雑誌 59 : 265 - 273, 1984

- 487 広島, 長崎における原爆線量の推定 その 2 日本家屋の遮蔽と被ばく者の臓器・組織線量

丸山 隆司, 須元 芳一, 野田 豊, 道川 太一, 岩井 一男, 西沢かな枝, 山田 広明, 岡本 義男

長崎医学会雑誌 59 : 303 - 308, 1984

- 488 長崎西山地区におけるプルトニウム調査 (第 3 報)

岡島 俊三, 島崎 達也, 奥田 生世

長崎医学会雑誌 59 : 423 - 427, 1984

- 489 長崎市西山地区の残留放射能

竹下 健児

日本医学放射線学会雑誌 20 : 729, 1960

- 490 長崎市西山地区住民に対する被曝線量の推定

竹下 健児

日本医学放射線学会雑誌 21 : 422, 1961

- 491 広島, 長崎に於ける残留放射能に由る空中線量の推定

丸山 隆司・他

日本医学放射線学会雑誌 28 : 752 - 753, 1968

- 492 長崎市西山地区における放射能測定

竹下 健児

日本放射線影響学会雑誌 3 : 177 - 181, 1962

- 493 広島・長崎に於ける原爆誘導放射能からの γ 線量の推定
丸山 隆司
放射線科学 13 : 225-228, 1970
- 494 原爆線量再評価の諸問題
岡島 俊三
放射線生物研究 20 : 263-282, 1985
- 495 Distribution of radiation in atomic bombing of Nagasaki
Larkin, J.C.
Am. J. Roentgenol. 55 : 525-532, 1946
- 496 Penetration of weapons radiation : Application to the Hiroshima-Nagasaki studies
Ritchie, R.H. and Hurst, G.S.
Health Phys. 1 : 390-404, 1959
- 497 Radioactive fallout effects of the Nagasaki atomic bomb
Okajima, S., et al.
Health Phys. 34 : 621-633, 1978
- 498 Dosimetry--- Dose estimation from residual and fallout radioactivity. 3. Fallout in the Nagasaki--- Nishiyama District---
Okajima, S.
J. Radiat. Res. 16 : 35-41, 1975
- 499 Geological study of damages caused by atomic bombs in Hiroshima and Nagasaki
Watanabe, T., Yamasaki, M., Kojima, G., Nagaoka, S. and Hirayama, K.
Jap. J. Geolog. Geograph. 24 : 161-170, 1954
- 500 ESR dosimetry for atomic bomb survivors using shell buttons and tooth enamel
Ikeya, M., Miyajima, J. and Okajima, S.
Jap. J. Appl. Phys. 23 : L 697-699, 1984
- 501 Nuclear radiation at Hiroshima and Nagasaki
Wilson, R.R.
Radiat. Res. 4 : 349-359, 1956
- 502 Physical observations on the atomic bombs at Hiroshima and Nagasaki
Okajima, S., Hashizume, T. and Shohno, N.
広島医学 20 : 9, 1967
- 503 ^{152}Eu による長崎原爆中性子束推定
岡島 俊三, 宮島 純子, 島崎 達也, 榎本 義雄, 高田 実爾
広島医学 35 : 331-333, 1982
- 504 ESR 法による原爆放射線量測定
宮島 純子, 岡島 俊三, 池谷 元伺
長崎医学会雑誌 59 : 309-315, 1984

21. 総 説

- 505 長崎大学における原爆後障害医療研究の現状と展望 (1)
小池 正彦, 岡島 俊三, 山下 一邦, 西森 一正
医学のあゆみ 99 : 583 - 586, 1976
- 506 長崎大学における原爆後障害研究の現状と展望 (2)
西森 一正, 市丸 道人, 塩見 敏男
医学のあゆみ 99 : 644 - 649, 1976
- 507 長崎大学における原爆後障害研究の現状と展望 (3)
山下 一邦, 岡島 俊三, 西森 一正
医学のあゆみ 99 : 694 - 698, 1976
- 508 広島及び長崎に於ける原子爆弾症の臨床的観察 (1)原子爆弾症の臨床
吉岡 勝
岡山医学会雑誌 65 : 1697, 1953
- 509 長崎に出来た原爆病院
大利 茂久
厚生 13 : 35, 1958
- 510 長崎市住民における原子爆弾による影響の逐年的観察
入江 英雄, 松浦 啓一, 竹下 健児, 吉浦 省吾, 吉田 浩, 田北暉比古, 森 健二郎,
吾屋原 晟
広島医学 12 : 1090 - 1098, 1959
- 511 広島および長崎における放射線照射の遅発性影響
Bugher, J.C.
広島医学 14 : 1285 - 1294, 1961
- 512 原爆被爆者における臨床的観察
横内 寛, 濤崎 史生, 城谷 義郎
長崎医学会雑誌 31 : 217, 1956
- 513 長崎被爆当時並びにその後の概況
調 来助
長崎医学会雑誌 36 : 553 - 559, 1961
- 514 原爆に関する研究から
岡島 俊三
日医放物理会誌 2 : 49 - 69, 1982
- 515 原爆症について
西森 一正
日災医誌 26 : 202 - 206, 1978
- 516 原爆症の其後
横田素一郎

- 日赤医学 17 : 131 - 141 , 1965
- 517 原爆（被爆）による障害
市丸 道人
日本医事新報 2254 : 130 , 1973
- 518 放射能の生体に及ぼす影響 (1)
横田素一郎, 濤崎 央生, 城谷 良郎
日本内科学会雑誌 47 : 476 , 1958
- 519 長崎に於ける原爆後障害20年のまとめ
朝長 正允・他
日本病理学会会誌 55 : 303 , 1966
- 520 放射線障害
朝長 正允, 蒲地 康郎
日本臨床 20 : 1566 - 1572 , 1962
- 521 原子爆弾傷害
調 来助
保安衛生 4 : 64 , 1957
- 522 長崎の原爆放射線障害
朝長 正允・他
放射線影響の研究 419 - 428 , 1971
- 523 Radiation effects of atomic bomb among natives of Nagasaki, Kyushu.
Beck, J.S.P. and Meilssner, W.A.
Am. J. Clin. Path. 16 : 586 - 592 , 1946
- 524 Hiroshima and Nagasaki
Sams, C.F.
Arizona Med. 15 : 793 - 798 , 1958
- 525 Spatfolgen atomarer Strahlung
Shiomi, T.
Bild Wissenschaft 9 : 466 - 475 , 1972
- 526 Patterns of injuries produced by atomic bombs at Hiroshima and Nagasaki
Warren, S. and Draeger, R.H.
Cincinnati J. Med. 27 : 871 - 875 , 1946
- 527 Eine Zahlenbilanz der Atombomben-schaeden in Hiroshima and Nagasaki
Kaplan, R.W.
Deut. Med. Wschr. 48 : 1028 - 1031 , 1959
- 528 Radiation research in historic Nagasaki
Wright, P.M.
J. Am. Med. Women Ass. 13 : 236 - 238 , 1958

- 529 Radiological studies on somatic disturbances caused by atomic bomb in Nagasaki
 Kameda, R. and Sakakibara, M.
 Kumamoto Med. J. 5 : 11, 1952
- 530 Medical survey of atomic bomb casualties
 Shirabe, R.
 Milit. Surg. 113 : 251 - 263, 1953
- 531 The Nagasaki atomic bomb and nuclear war
 Ichimaru, M.
 Moebius 68 - 69, 1984
- 532 The late effects of atomic bomb injuries in Hiroshima and Nagasaki
 Kurokawa, Y.
 Nagoya J. Med. Sci. 18 : 187 - 202, 1955
- 533 Delayed radiation effects at Hiroshima and Nagasaki
 Bugher, J.C.
 Nucleonics 10 : 18 - 21, 1952
- 534 Verlustziffern und Schadensaus-mass nachden Atombomben wuerfen auf Hiroshima und Nagasaki
 Keim, H.
 Strahlentherapie 108 : 594 - 601, 1959
- 535 Schaedigungen durch sekundaere Strahlen wirkung und die dosimetrische Frage der Residnolaktivitaet in den Atomsbombensta edten Hiroshima und Nagasaki
 Gomer, J.J.
 Strahlentherapie 108 : 634 - 638, 1959
- 536 Patterns of injuries produced by atomic bombs at Hiroshima and Nagasaki
 Warren, S. and Draeger, R.H.
 U.S. Nav. M. Bull. 46 : 1349 - 1353, 1946

22. その他

- 537 広島県・長崎県原爆被爆者平均労働余命の研究
 渡辺 嶽男, 伊藤 定人
 広島医学 17 : 827 - 830, 1964
- 538 長崎における原爆被災復元調査
 調 来助, 秋月辰一郎, 荒木 正人
 広島医学 27 : 605 - 611, 1974
- 539 長崎大学原爆医学資料センターにおける原爆被爆者集団の基本票設定とその利用計画について
 中村 刚, 岡島 俊三, 塩見 敏男, 青山 畦, 吉川 黙, 法村 俊之

- 広島医学 27 : 581 - 583 , 1974
- 540 長崎大学医学部原爆被災学術資料センターにおけるデータベース作成の計画について
岡島 俊三, 中村 剛, 細野 千春, 猪俣真理子, 森 弘行
広島医学 31 : 432 - 435 , 1978
- 541 長崎における原爆被災者実態調査 第3報 被爆者の訴えと要求
友池 敏雄, 高橋 真司, 浦田むつみ, 中村 住代, 山崎 文枝, 白石 照子, 上戸 真弓,
山下 兼彦, 中村 泰友, 新谷千津子, 中村 剛, 岡島 俊三
第23回原子爆弾後障害研究会講演集 1 - 7 , 1983
- 542 長崎原爆被爆者の実態調査報告
栗本 宗平
長崎医学会雑誌 38 : 56 - 60 , 1963
- 543 長崎・広島原爆被爆者実態調査報告 (長崎・広島の比較)
福田千代太
長崎医学会雑誌 38 : 61 - 64 , 1963
- 544 長崎大学医学部における原爆被爆者診療記録データベースの現状
岡島 俊三, 中村 剛, 猪俣真理子, 森 弘行, 近藤 久義, 深堀三八子
長崎医学会雑誌 53 : 250 - 257 , 1978
- 545 長崎における原爆被爆者実態調査 一第1報調査対象及び調査項目等についてー
浦田むつみ, 伊東 文枝, 森山 明子, 貞森 直樹, 山下 兼彦, 若杉 嘉純, 大窪 徳行,
白石 照子, 葉山 利行
長崎医学会雑誌 53 : 287 - 291 , 1978
- 546 長崎における原爆被災者実態調査 第二報 被爆による不利意識の構造
高橋 真司, 浦田むつみ, 伊東 文枝, 友池 敏雄, 中村 住代, 中村 泰友, 上戸 真弓,
新谷千津子, 中村 剛, 白石 照子, 貞森 直樹
長崎医学会雑誌 55 : 701 - 708 , 1980
- 547 がんの疫学調査における被検者の協力度について
鍊石昇太郎, 沢田 尚雄, 木寺 愛, 佐藤 賢士, 大木 梢子, 松田百合子, 龍谷 満代,
佐竹由美子, 松岡 邦恵, 落合美千子
長崎医学会雑誌 55 : 709 - 711 , 1980
- 548 長崎の原爆被爆者剖検例にみる主病変の動態
岸川 正大, 西森 一正
長崎医学会雑誌 55 : 838 - 850 , 1980